

学会日程表

第2日目【11月22日(月)】

A1 会場【ベルサール東京日本橋 HALL B + C】

8:30 ~ 9:00

会員総会

9:00 ~ 10:00

シンポジウム 6 (日本災害医学会合同企画)

【禍難を乗り越えて】東日本大震災から10年一何が起きていたのか？

司会

国立病院機構本部 DMAT 事務局
東京医科歯科大学大学院歯学総合研究科 救急災害医学分野

小井土雄一
大友 康裕

SY6-1 石巻市立病院の真実 = 病院避難 =

石巻市立病院 内科(循環器内科)

赤井健次郎

SY6-2 原発事故直後の病院避難～決断は正しかったのか～

福島県厚生連双葉厚生病院 内科

重富 秀一

SY6-3 先進国であるはずの日本の避難所で何が起きていたのか？

国際医療福祉大学大学院 保健医療学専攻 災害医療分野/
国際医療福祉大学災害保健医療研究センター

石井美恵子

SY6-4 東日本大震災の看護活動の報告

岩手県立中央病院

大久保雅彦

10:00 ~ 10:30

特別講演 2

司会 大阪急性期・総合医療センター

嶋津 岳士

SL2 福島第一原子力発電所事故から10年一何が起こったのか？一

福島県立医科大学 医学部 放射線災害医療学講座

長谷川有史

10:30 ~ 11:50

シンポジウム 7 (日本災害医学会合同企画)

【禍難を乗り越えて】東日本大震災から10年一災害関連死をいかに減らすか

司会

山形県立中央病院 救命救急センター
鳥取大学医学部附属病院 救命救急センター

森野 一真
本間 正人

SY7-1 災害関連死、次の一歩

国立病院機構本部 DMAT 事務局 福島復興支援室

小早川義貴

SY7-2 災害時における診療所復興支援

徳島県立中央病院 救急科

三村 誠二

SY7-3 災害関連死を防ぎ人の尊厳を守るための避難所環境の改善

石巻赤十字病院 治験・臨床研究センター

植田 信策

SY7-4	東日本大震災における災害関連死調書の分析	帝京大学大学院 公衆衛生学研究所	坪井 基浩
SY7-5	東日本大震災から10年：医療者だけでは災害関連死を縮減できない	東京都医師会 救急委員会 災害医療研修部会	石川 秀樹

12:00 ~ 13:00

ランチョンセミナー 9

日米におけるコロナパンデミックへの対応

司会 帝京大学医学部附属病院 救急科 坂本 哲也

LS9-1	日本におけるコロナ対応—日本版 CDC 設立に向けて—	横浜市立大学救急医学	竹内 一郎
LS9-2	COVID-19 Pandemic in New York: Successes, Failures, and Lessons Learned	Emergency Medicine, Donald and Barbara Zucker School of Medicine at Hofstra/Northwell Center for Immunology and Inflammation, Feinstein Institutes for Medical Research	Lance B Becker
			共催：テルモ株式会社

13:45 ~ 14:15

招待講演 1

司会 東北大学病院 救急科・高度救命救急センター 久志本成樹

IL1	Surviving Sepsis Campaign Guideline (SSCG) 2021	Professor of Intensive Care Medicine, St George's University Hospitals NHS Foundation Trust & St George's University of London, UK NHSEI (London), Clinical Director Critical Care & Diagnostics	Co-chair, Surviving Sepsis Campaign Andrew Rhodes
-----	---	--	--

14:15 ~ 15:45

シンポジウム 8 (日本版敗血症診療ガイドライン 2020 作成特別委員会企画)

【Challenge to Change】日本版敗血症診療ガイドライン (J-SSCG) 2020 を知り尽くす！

司会 大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター 小倉 裕司
神戸大学医学部附属病院 麻酔科 江木 盛時

SY8-1	抗菌薬治療を考える	広島大学大学院医系科学研究科 救急集中治療医学	志馬 伸朗
SY8-2	「初期蘇生・循環作動薬」の注目すべきトピックスと診療フロー	鹿児島大学 医歯学総合研究科 救急・集中治療医学分野	垣花 泰之
SY8-3	敗血症に対する副腎皮質ステロイド、免疫グロブリン療法	日本版敗血症診療ガイドライン2020特別委員会 / 慶應義塾大学医学部 総合診療教育センター	藤島清太郎
SY8-4	DIC 診断と治療	順天堂大学 救急災害医学	射場 敏明
SY8-5	PICS と ICU-AW	神戸大学大学院医学研究科外科系講座 災害・救急医学分野	井上 茂亮
SY8-6	Patient-and Family-Centered Care	藤田医科大学病院集中治療部 / 日本版敗血症診療ガイドライン2020特別委員会	西田 修

15:45 ~ 17:15

シンポジウム 9 (日本集中治療医学会・日本感染症学会合同企画)

【Challenge to Change】グローバルに診る！ COVID-19 と敗血症

		司会	Japan Sepsis Alliance Japan Sepsis Alliance	小倉 裕司 中川 聡
SY9-1	COVID-19の疫学(他の感染症の疫学も含む)		Japan Sepsis Alliance	神谷 元
SY9-2	COVID-19と敗血症：病態と治療		Japan Sepsis Alliance	中田 孝明
SY9-3	With コロナの時代のワクチン戦略		Japan Sepsis Alliance	山岸 義晃
SY9-4	セッション名：シンポジウム Challenge to Change グローバルに診る！ COVID-19 と敗血症 演題名：世界の COVID-19対策から学ぶ		Japan Sepsis Alliance	斎藤 浩輝
SY9-5	小児重症 COVID-19の病態		Japan Sepsis Alliance	中川 聡
SY9-6	パンデミックにおける重症患者の治療選択		Japan Sepsis Alliance	松嶋 麻子

17:45 ~ 18:45

イブニングセミナー

		司会	日本医科大学大学院 救急医学分野	横堀 將司
ES	経験知を集合知へ！学びを共有する VR 遠隔臨床学習プラットフォームの現状と未来		日本医科大学大学院 救急医学分野 日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター 株式会社ジョリーグッド	増野 智彦 久城 正紀 細木 豪
			共催：株式会社ジョリーグッド	

A2 会場【ベルサール東京日本橋 ROOM C+D+E】

9:00 ~ 9:30

招待講演 2

司会 兵庫県災害医療センター 中山 伸一

IL2 世界は COVID-19 と如何に闘ったか？

グローバルファンド 戦略・投資・効果局 國井 修

9:35 ~ 10:05

招待講演 3

司会 横浜市立大学 救急医学／高度救命救急センター 竹内 一郎

IL3 ニューヨークは COVID-19 と如何に戦ったか

Professor, Feinstein Institutes for Medical Research
Lance B. Becker

10:10 ~ 10:40

招待講演 4

司会 グローバルファンド 戦略・投資・効果局 國井 修

IL4 イギリスは COVID-19 と如何に戦ったか

Associate Dean, College of Life Sciences Director, University of Leicester 鈴木 亨

10:45 ~ 11:15

招待講演 5

司会 グローバルファンド 戦略・投資・効果局 國井 修

IL5 Acute Care Surgeons response to Covid-19 outbreak in Northern Italy and impact on
Emergency General Surgery

Adj. Professor at Humanitas University in Milan
Hayato Kurihara

11:15 ~ 11:45

招待講演 2 ~ 5 総合討論

12:00 ~ 13:00

ランチョンセミナー 10

司会 福井大学医学部附属病院 林 寛之

LS10 無限に広がるエコーの「使いどころ」
- point-of-care, monitoring, one by one -

日本医科大学付属病院 高度救命救急センター・日本医科大学 救急医学教室 石井 浩統
共催：GE ヘルスケア・ジャパン株式会社

第2日目

A2
会場

13:10 ~ 13:40

特別講演 3

司会 杏林大学医学部 救急医学 山口 芳裕

SL3 災害時のトリアージの法制化について

アンサー法律事務所 永井 幸寿

13:45 ~ 14:15

招待講演 6

司会 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 救急災害医学分野 大友 康裕

IL6 World Association for Disaster and Emergency Medicine
- Past achievements and future prospects

President, WADEM. Associate Professor, Harvard Medical School
Gregory R. Ciottonne

14:20 ~ 14:50

特別講演 4

司会 東京医科歯科大学医学部附属病院 救命救急センター 落合 香苗

SL4 禍難を乗り越えて D24H 災害時保健医療福祉活動支援システムと災害情報

芝浦工業大学 システム理工学部 環境システム学科 市川 学

14:55 ~ 16:15

シンポジウム 10 (日本災害医学会合同企画)

【禍難を乗り越えて】東日本大震災から10年-災害医療ロジスティクスの進歩と課題

司会 京都第一赤十字病院 救命救急センター 高階謙一郎
名古屋掖済会病院 救命救急センター 北川 喜己

SY10-1 DMA T業務調整員の人材育成について

独立行政法人国立病院機構本部 DMAT 事務局 災害医療課 市原 正行

SY10-2 東日本大震災から10年 被災地基幹災害拠点病院としての人材育成
~災害医療ロジスティクスを中心に~

岩手医科大学 救急・災害・総合医学講座災害医学分野 真瀬 智彦

SY10-3 広域災害救急医療情報システム (EMIS) の歩みと東日本大震災以降もあり続ける
課題: 病院幹部と救急医に求めたい EMIS の活用

兵庫県災害医療センター 中山 伸一

SY10-4 日本の災害医療ロジスティクス, この10年間の発展

労働者健康安全機構 横浜労災病院 救命救急センター 救急災害医療部 中森 知毅

SY10-5 改めて考える! 災害医療ロジスティクスの意義とは

独立行政法人国立病院機構 本部 DMAT 事務局 鈴木 教久

16:20 ~ 17:40

シンポジウム 11

【禍難を乗り越えて】東日本大震災から10年-救急医の避難生活サポートのあり方とは

司会 高知大学医学部 災害・救急医療学講座 西山 謹吾

SY11-1 コロナ禍での避難所支援-令和2年7月豪雨での経験-

熊本赤十字病院 外傷外科 堀 耕太

SY11-2	東日本大震災から10年～救急医の避難生活サポートのあり方とは～ 長野赤十字病院 救急部 救命救急センター	山川 耕司
SY11-3	避難所の「空き」「混雑」「満員」の検討—COVID-19対策上の定員を考慮して 鹿児島大学 総合教育機構 共通教育センター	岩船 昌起
SY11-4	コロナ禍を想定した多数傷病者受入～災害派遣とその経験から見えること～ 自衛隊中央病院 救急科	西山 隆
SY11-5	コロナ禍における避難所運営の課題 ～「新型コロナウイルス感染症時代の避難所マニュアル」作成から～ 日本医師会 救急災害医療対策委員会	井上 孝隆
SY11-6	感染症に配慮した災害対応と避難所運営 厚生労働省 健康局健康課	守川 義信

A3 会場【ベルサール東京日本橋 ROOM J+K】

9:00 ~ 9:30

特別講演 5

司会 大阪市立大学大学院医学研究科 救急医学 溝端 康光

SL5 病院前救急医療革命 ドクターヘリ
 - 第1種 D-Call Net の総括、第2種 D-Call Net の展望 -
 医療法人社団永生会 南多摩病院 益子 邦洋

9:30 ~ 10:50

パネルディスカッション 8

【Challenge to Change】ここが凄いや、わが病院前医療体制

司会 鳥取県立中央病院 救命救急センター・集中治療センター 小林 誠人
 国立病院機構高崎総合医療センター 救急科 町田 浩志

PD8-1	広大な北海道、197万札幌市での病院前救急の取組…当院のかかわりも含めて 手稲溪仁会病院 救命救急センター	岡本 博之
PD8-2	劇的救命を生み出す八戸式病院前診療 地上編 八戸市立市民病院 救命救急センター	近藤 英史
PD8-3	救急隊“力”の向上なくして病院前医療“力”の向上なし ～前橋赤十字病院と消防の協力体制～ 原町赤十字病院 救急科	小橋 大輔
PD8-4	陸に空に海に～民間病院の病院前医療への挑戦 社会医療法人緑泉会米盛病院	富岡 譲二
PD8-5	医師不足地域における夜間ドクターカー運行の有用性 神栖済生会病院 内科 / 常陸大宮済生会病院	小田 有哉
PD8-6	東京ドクターカー協議会による病院前医療における連携 日本医科大学 多摩永山病院	久野 将宗

10:50 ~ 11:55

ワークショップ 9

【Challenge to Change】救急処置におけるリスクマネジメント

司会 岐阜大学大学院医学系研究科 救急・災害医学 小倉 真治
 りんくう総合医療センター 泉州救命救急センター 松岡 哲也

WS9-1	携帯型X線撮影装置を用いたより安全な救急処置の実践 日本医科大学 救急医学教室	五十嵐 豊
WS9-2	同意取得困難な患者への医療提供に係る取り組み 横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター	岩下 眞之
WS9-3	Extracorporeal cardiopulmonary resuscitation に伴う合併症に対する当院のリスクマ ネージメント 東京医科歯科大学附属病院 救命救急センター	高橋 佑典
WS9-4	レジデントによる直視型喉頭鏡とビデオ喉頭鏡の初回挿管成功の検討 東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科	菅谷 明彦

第2日目

A3 会場

12:00 ~ 13:00

ランチョンセミナー 11

司会 岐阜大学大学院医学系研究科 救急・災害分野 小倉 真治

LS11 重症患者診療を支える遠隔相談システム「リリーヴ」の有用性
京都桂病院 救急科 寺坂 勇亮
共催：株式会社 T-ICU

13:10 ~ 14:20

パネルディスカッション 9

【禍難を乗り越えて】コロナ禍における熱中症診療

司会 日本医科大学 救急医学教室 横堀 将司
東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター ECMO センター 清水 敬樹

PD9-1 コロナ禍において熱中症診療はどう変わったか？ ORION および HeatStroke STUDY の分析
大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター 島崎 淳也

PD9-2 マスク着用時に発症した熱中症の特徴とエアロゾルを介した蒸散冷却のリスク
帝京大学 医学部 救急医学講座 神田 潤

PD9-3 「新型コロナウイルス感染症流行下における熱中症対応の手引き」の作成と啓発に向けた取り組み
順天堂大学医学部附属浦安病院 救急診療科 / 熱中症および低体温症に関する委員会 近藤 豊

PD9-4 2021年夏の熱中症の報告（準備、対応、結果）
聖路加国際病院 救急部・救命救急センター / 日本救急医学会 一二三 亨

PD9-5 J-ERATO スコアを用いた熱中症患者の重症度層別化
ファインスタイン医学研究所 ノースウェルヘルスシステム / 慶應義塾大学医学部 救急医学 林田 敬

PD9-6 マスク着用での運動による身体的負荷の調査と熱中症予防に関する研究
日本医科大学付属病院 高度救命救急センター / 日本医科大学 救急医学教室 阪本 太吾

15:45 ~ 16:45

ワークショップ 10（メディカルコントロール体制検討委員会企画）

【禍難を乗り越えて】メディカルコントロールの標準化とコロナ禍におけるメディカルコントロール

司会 三重大学医学部附属病院 救命救急・総合集中治療センター 今井 寛
愛媛大学医学部附属病院 救急医学 佐藤 格夫

WS10-1 院外心停止症例に対する特定行為の包括的指示化によるメディカルコントロールの標準化
札幌医科大学 医学部 救急医学講座 / 札幌医科大学 北海道病院前・航空・災害医学講座 沢本 圭悟

WS10-2 オンラインメディカルコントロールの実態と評価指標
日本臨床救急医学会 メディカルコントロール協議会 田邊 晴山

WS10-3 通信指令員による救助者への換気指示は必要か？
島田市立総合医療センター 救急科 松岡 良太

WS10-4 新型コロナウイルス感染拡大期の救急搬送における疫学スクリーニングの効果
奈良県立医科大学 救急医学・高度救命救急センター 福島 英賢

WS10-5 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）関連症状を有する傷病者の救急搬送状況に関する検討
大阪急性期・総合医療センター 救急診療科 田中 淳

第2日目

A3会場

A4 会場【ベルサール東京日本橋 ROOM 3+4+5】

9:00 ~ 10:20

シンポジウム 12

【禍難を乗り越えて】東京オリンピック・パラリンピックのレガシー

	司会	日本体育大学大学院 保健医療学研究科 帝京大学医学部 救急医学講座	横田 裕行 森村 尚登
SY12-1	厚生労働省外傷外科医養成事業による東京オリンピック・パラリンピックにむけた院内体制整備への取り組み	東京医科歯科大学医学部附属病院 救命救急センター	森下 幸治
SY12-2	医療スタッフを対象とした外傷救護教育	防衛医科大学校 防衛医学講座	清住 哲郎
SY12-3	天候不順とコロナ禍で決まった東京オリンピック・パラリンピックにおける熱中症対策	帝京大学 医学部附属病院高度救命救急センター / 医学部救急医学講座	三宅 康史
SY12-4	ラストマイルの救急・災害医療体制について	東京都医師会	新井 悟
SY12-5	COVID-19の流行を踏まえた競技会場におけるファーストレスポンスの活動マニュアルの策定と実際	東京オリンピック2020 救急・災害医療体制を検討する学術連合体 FR 活動マニュアル策定 WG / 日本臨床救急医学会メディカルコントロール検討委員会 / 救急救命東京研修所	田邊 晴山
SY12-6	オリンピック・パラリンピックにおける現場救護活動を振り返る ～総合馬術クロスカントリー会場の経験を通して～	日本医科大学武蔵小杉病院 救命救急センター救命救急科 / 日本馬術連盟スポーツ医科学委員会	松田 潔
SY12-7	東京2020大会の成果と課題	東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 大会運営局医療サービス部	宮本 哲也

10:30 ~ 11:50

ワークショップ 11

【Challenge to Change】進化する Open Abdominal Management

	司会	帝京平成大学健康メディカル学部 医療科学科 関東労災病院 救急集中治療科	藤田 尚 加地 正人
WS11-1	component separation 法によって腹腔内容量がどれだけ増加するか ～ ACS に対する可能性～	聖隷浜松病院 外科	吉岡 義朗
WS11-2	大腸穿孔による急性汎発性腹膜炎に対する Open abdominal management (OAM) の有用性と筋膜離開予防の検討	和歌山県立医科大学附属病院 高度救命救急センター	上田健太郎
WS11-3	輸液量が OAM 症例へ与える影響	りんくう総合医療センター・大阪府泉州救命救急センター 救命診療科	根本 大資
WS11-4	Open abdomen management における mesh-mediated fascial traction の有用性	日本医科大学付属病院 高度救命救急センター / 東邦大学医療センター大橋病院 外科 / 日本医科大学 救急医学教室	重田 健太
WS11-5	非閉塞性腸管虚血に対する予後因子と虚血腸管の進展の危険因子の検討	関西医科大学附属病院 高度救命救急センター	中村 佳裕

WS11-6 Acute Care Surgery 認定外科医に求められる Open Abdominal Management
東京医科歯科大学病院 救命救急センター・Green Forest 代官山クリニック 関谷 宏祐

12:00 ~ 13:00

ランチョンセミナー 12

司会 札幌医科大学 医学部 集中治療医学 升田 好樹

LS12 重症 COVID-19診断における新たな潮流
～バイオマーカーを活用した重症度評価～

福岡大学医学部 救命救急医学講座 石倉 宏恭
共催：シスメックス株式会社

13:10 ~ 13:40

招待講演 7

司会 国立国際医療研究センター病院 救命救急センター 木村 昭夫

IL7 World Coalition for Trauma Care - Its Underlying Concepts and Future Vision
Chairman, WCTC. Professor of Surgery, Riverside University Health System Medical Center
Raul Coimbra

13:45 ~ 15:05

パネルディスカッション 10

【Challenge to Change】Acute Care Surgeon はいかに救急診療に貢献しているか

司会 島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座 渡部 広明
堺市立病院機構 横田順一郎

PD10-1 地方併設型救命救急センターの外傷手術体制構築は外科における ACS 部門立ち
上げが有効である 聖隷浜松病院 肝胆膵外科 伊良部真一郎

PD10-2 Acute Care Surgeon は患者予後を改善する
鳥取県立中央病院 救命救急センター・集中治療センター / 公立豊岡病院
但馬救命救急センター 小林 誠人

PD10-3 Acute care surgery は救急診療の質向上と ER physician の負担軽減に貢献する
東京女子医科大学東医療センター 救急医療科 小島 光暁

PD10-4 Acute Care Surgeon が大学病院にもたらした効果とは？～Surgical Rescue を中心に～
島根大学 医学部 Acute Care Surgery 講座 / 島根大学医学部附属病院
高度外傷センター 下条 芳秀

PD10-5 当院における Acute Care Surgeon の存在意義
りんくう総合医療センター 大阪府泉州救命救急センター 福岡 博

PD10-6 都心部救命救急センターにおける Acute care surgeon の必要性
東京医科歯科大学医学部附属病院 救命救急センター 中堤 啓太

15:10 ~ 16:30

ワークショップ 12

【Challenge to Change】外科医と救急医の連携

司会 島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座 渡部 広明
香川大学医学部 消化器外科学 岡野 圭一

WS12-1 外科医から見た外傷外科診療(当院の10年を振り返って変化したこと)
宮崎大学 医学部 外科学講座 河野 文彰

WS12-2	当院における外科医と救急医の良好な連携について 北海道大学大学院 医学研究院 消化器外科学教室 II	村上 壮一
WS12-3	連携のポイントは救急医の判断力と外科医の決断力である。 ～「外科医と救急医の連携に関するアンケート」の結果から～ 高崎総合医療センター 救急科	町田 浩志
WS12-4	ER 型救急医と外科系医師との連携 淀川キリスト教病院 救急科・集中治療科・総合内科	夏川 知輝
WS12-5	アンケートを通して考えた当院における外科医と救急医のよりよい協働とは 総合病院 聖隷三方原病院 高度救命救急センター	川崎 磨美

17:30 ～ 18:30

全国救命救急センター長会議

A5 会場【ベルサール東京日本橋 ROOM G】

9:00 ~ 10:10

口演 22

チーム医療

	司会	公益財団法人日本生命済生会 日本生命病院 救急総合診療センター 佐賀大学医学部附属病院 高度救命救急センター	岸 正司 中山 賢人
O22-1	演題取り下げ		
O22-2	救急医が看護師にシミュレーション形式で SBAR を指導すると? ～教えてもらう前と後～		
O22-3	命のバトン 救命後の多職種チームによる再企図予防と社会復帰について	小林市立病院 救急科	工藤 陽平
O22-4	当院の病院救急救命士の今とこれから	一般財団法人成研会 結のぞみ病院 精神科	坂田 幹樹
O22-5	当院で実践している PICS 対策 ～リハビリテーションの視点から～	日本赤十字社医療センター救急科 公立昭和病院 リハビリテーション科	諸江 雄太 川村 雄介
O22-6	救急現場で医師と協働する Physician Assistant - 藤田医科大学病院高度救命救急センターにおける FNP-	藤田医科大学病院中央診療部 FNP 室	酒井 博崇
O22-7	Challenge to Change - 救急外科医として救急・外科医連携、ダブルボードを活かす-	藤沢市民病院 救急外科	岡 智

10:10 ~ 11:10

口演 23

Rapid Response System

	司会	昭和大学 救急・災害医学講座 川崎医科大学附属病院 救急科・高度救命救急センター	土肥 謙二 岡根 堯弘
O23-1	院内発症した脳卒中例に対応する RRS : Code stroke	昭和大学江東豊洲病院 脳血管センター 脳神経外科	池田 尚人
O23-2	Rapid Response System 導入5年が経過して	公立学校共済組合 九州中央病院 救急部	前原伸一郎
O23-3	当院 RRS の進化	聖マリアンナ医科大学 救急医学	下澤 信彦
O23-4	当院における Rapid response system 導入の検討	大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター	伊藤 裕介
O23-5	最適な Rapid Response System (RRS) の構築に向けて - 大分大学医学部附属病院における取り組み -	大分大学医学部附属病院 高度救命救急センター	石井 圭亮
O23-6	Reboot: Rapid Response System ～持続可能な RRS の再立ち上げへ 医誠会病院 救急診療科 / 医誠会病院 集中治療センター		有元 秀樹
O23-7	山間部の中核病院における患者急変の判断要因 宮崎大学 医学部 災害医療・救急医療支援講座 / 小林市立病院 救急科 / 宮崎大学大学院 医学獣医学総合研究科 病態解析医学講座 救急・災害医学分野 / 宮崎大学医学部附属病院 救命救急センター		鶴澤 佑

第2日目

A5 会場

13:40 ~ 14:50

口演 24

高齢者の救急

司会

産業医科大学医学部 救急医学講座
大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター

真弓 俊彦
田根 志帆

- O24-1 体幹部鈍的外傷における抗血小板・抗凝固薬の影響の検討
東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科 内藤 啓子
- O24-2 ERを受診した重症高齢者の Clinical Frailty Scale と30日死亡率との関連性
神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター 木下 裕規
- O24-3 超高齢者の救急応需は三次救急医療を逼迫させるのか？
日本赤十字社 武蔵野赤十字病院 救命救急科 原田 尚重
- O24-4 介護施設における高齢者救急搬送の実情
名古屋市立大学大学院医学研究科・医学部 先進急性期医療学/
愛知医科大学看護学部 伊藤 真規
- O24-5 外傷早期に V-V ECMO を導入し救命し得た高齢者の重症胸部外傷2症例
久留米大学病院高度救命救急センター 平湯 恒久
- O24-6 当施設の救急集中治療領域における Advance Care Planning (ACP) 普及の取り組み:
新潟県多施設共同研究
- O24-7 急性期病院が、地域在宅医と急性期在宅医療をシェアする
新潟大学医歯学総合病院 救急科 上村 夏生
湘南鎌倉総合病院 救急総合診療科 山上 浩

14:50 ~ 16:00

口演 25

小児の救急・集中治療

司会

久留米大学医学部 救急医学講座
日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター

山下 典雄
尾川 陽

- O25-1 当救命救急センターにおけるドクターカーと地域小児救急診療
神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター 大西 理史
- O25-2 乳幼児の頭部外傷は神経症状や受診経路だけでは安心できない
京都第一赤十字病院 救命救急センター 救急科 竹上 徹郎
- O25-3 腹部コンパートメント症候群による呼吸不全をきたした小児神経芽腫 Stage 4S の一症例
徳島大学 救急集中治療部 中野 勇希
- O25-4 2度の蘇生事象後に中大動脈症候群と診断した乳児例
国立成育医療研究センター 集中治療科 二宮 涼
- O25-5 急性上気道炎の症状で受診した小児多系統炎症症候群の1例
筑波記念病院 救急科 坂本 勇志
- O25-6 ECMO 導入時ガイドワイヤが迷入し待機的に除去を行なった急性心筋炎1女児例
国立成育医療研究センター 集中治療科 田村 佑平
- O25-7 ガラス片による腎内異物の1例
東京医科大学八王子医療センター 救急科 佐野 秀史

16:00 ~ 17:10

口演 26

卒前教育・初期研修

司会

東海大学医学部総合診療学系救命救急医学 救命救急科
前橋赤十字病院 高度救命救急センター 集中治療科・救急科

山本 理絵
杉浦 岳

- | | | | |
|-------|--|--------------------------|-------|
| O26-1 | Disaster simulator “KAWAUCHI Legends” の開発と運用 -COVID-19パンデミックでの災害対応実習 | | |
| O26-2 | 医学生を対象としたeラーニングでの救急臨床推論実習 | 福島県立医科大学 医学部 放射線災害医療学講座 | 長谷川有史 |
| O26-3 | 重症 COVID-19診療を経験した初期臨床研修医へのアンケート調査
ーパンデミックにおける診療体制の持続可能性がレガシーであるー | 東京慈恵会医科大学 救急医学講座 | 宮道 亮輔 |
| O26-4 | 救急医学におけるオンラインクリニカルクラクシップの活用 | 東京医科歯科大学医学部附属病院 救命救急センター | 岩崎 陽平 |
| O26-5 | 第48回日本救急医学会・学術集会における学生・研修医セッションについての考察:
WEB 発表での討論について | 筑波大学 医学医療系 救急・集中治療医学 | 井上 貴昭 |
| O26-6 | 順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科/
日本救急医学会学生・研修医部会運用特別委員会
医学部学生における放射線災害医療に対する意識調査 | | 野村 智久 |
| O26-7 | SARS-CoV-2流行下の学生・研修医教育の現状:
地方国立大学での臨床実習における対応 | 福島県立医科大学 医学部 放射線災害医療学講座 | 井山 慶大 |
| | | 群馬大学大学院医学系研究科 救急医学 | 大嶋 清宏 |

第2日目

A5会場

A6 会場【ベルサール東京日本橋 ROOM A】

9:00 ~ 10:10

ミニオーラル 25

体幹部外傷③

		司会			
			済生会福岡総合病院 救命救急センター 愛媛大学大学院医学研究科 救急医学	則尾 弘文 邑田 悟	
M25-1	シートベルト外傷により、外傷性十二指腸損傷に第1腰椎 chance 骨折を合併した1例 千葉労災病院 重症・救命科			成田 正雄	
M25-2	自然消退した左腎外傷性仮性動脈瘤の1例			中野 公介	
M25-3	止血に難渋した肝損傷Ⅲbに胆汁漏を併発しENBDチューブ長期留置となった1例 順天堂大学医学部附属静岡病院 救急診療科		さいたま市立病院 救命救急センター	石川 浩平	
M25-4	飲酒後失神で搬送された大酒家の入院後に判明し非手術的治療で治癒したⅢb型肝損傷の1例		鎌ヶ谷総合病院 救急科	中山 馨	
M25-5	自宅内で転倒し受傷した腹部鈍的外傷による腸管損傷の1例		米盛病院 救急科	朝沼 杏子	
M25-6	単独外傷性膀胱破裂の一例			岩原 素子	
M25-7	巨大な外傷性腹壁ヘルニアの1例		北海道医療センター 救命救急センター	箕輪 啓太	
M25-8	転倒によるⅢb型臍体部損傷に対して脾温存臍体尾部切除術(Warshaw手術)を行なった1例		八戸市立市民病院 救急救命センター	潮 真也	
M25-9	小腸断裂の診断が遅れた自動車外傷の一例		千葉県救急医療センター 外科	播摩 裕	
M25-10	鋭的刺創による胃損傷に対して damage control surgery で救命した1例 大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター		愛媛大学医学部附属病院 救急科	山口 英治	

10:10 ~ 11:16

ミニオーラル 26

骨盤・四肢外傷

		司会			
			兵庫県立西宮病院 救命救急センター 福井県立病院 救命救急センター	鴻野 公伸 西田 成	
M26-1	転倒による大腿骨骨折に合併する外傷の検討 国立病院機構東京医療センター 救急科 / TXP Medical 株式会社			石澤 嶺	
M26-2	術前にTAEを行い、術中大量出血を予防し得た大腿骨骨幹部骨折の一例 大阪府立中河内救命救急センター			道味 久弥	
M26-3	HIT (heparin-induced thrombocytopenia) により両側副腎出血をきたし副腎不全を呈した墜落外傷の1例		杏林大学医学部付属病院 高度救命救急センター	池田 憲祐	
M26-4	超速隔離島で発症した血腫による大腿前方筋区画症候群の一例 東京都立広尾病院 救命救急センター			宮崎 直	
M26-5	長時間の鼠径部圧挫により臀部及び大腿・下腿のコンパートメント症候群を呈した1例 岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター			三浦 智孝	

M26-6	大腿骨近位部骨折におけるMRI検査の有用性 - 初診時の単純X線写真およびCTにて大転子単独骨折と診断された症例において -	市立奈良病院 四肢外傷センター	矢野 友大
M26-7	多発外傷後に中枢神経型脂肪塞栓症を発症した一例	京都第一赤十字病院 救命救急センター 救急科	の場 裕恵
M26-8	治療に難渋した臀部のChronic expanding hematomaの一例	札幌徳洲会病院 プライマリセンター	齊藤僚太郎
M26-9	大腿深部に自動車部品(コネクタの一部)が遺残した杖創の1例	岩手医科大学 救急・災害・総合医学講座 救急医学分野	星川 浩一
M26-10	当院における重症多発外傷に対する創外固定を用いたDamage Control Orthopedics	南部徳洲会病院 救急診療科	旭 大悟
M26-11	精肉機械ごと搬送した右上肢巻き込み損傷の1例	聖隷三方原病院 救急科	眞喜志 剛

13:40 ~ 14:40

ミニオーラル 27

Acute Care Surgery ①

	司会	藤田医科大学病院 災害・外傷外科 山梨県立中央病院 高度救命救急センター	平川 昭彦 吉野 匠
M27-1	Open Abdominal Management (OAM) の功罪 ~ 虚血進展の確認を目的としたOAMは有用か~	関西医科大学附属病院 高度救命救急センター	櫻本 和人
M27-2	手術を第一選択としたNOMIの予後予測因子について	湘南鎌倉総合病院 外科	村田 宇謙
M27-3	救急医療に貢献できるAcute Care Surgeonの育成	徳島県立中央病院 救急外科・外傷センター / 徳島県立中央病院 外科	大村 健史
M27-4	「断らない救急医療」で、体幹部外傷を集約化し効率よく手術を習得する	健和会大手町病院 救急科	松田 知也
M27-5	細分化された外科システムの中でこそ求められるAcute Care Surgeryの確立と救急医療の中での役割	大阪市立大学医学部附属病院 救命救急センター	内田健一郎
M27-6	当院でのAcute Care Surgeonの役割について	岐阜大学 医学部附属病院 高度救命救急センター	山路 文範
M27-7	演題取り下げ		
M27-8	若き外傷医・外科医に伝えたい、私の手術手技鍛錬法 ~ 救急科専門医とロボット外科学会専門医(呼吸器外科)を持つ医師として~	八戸赤十字病院 呼吸器外科	志賀光二郎
M27-9	演題取り下げ		
M27-10	救急科専門医とロボット外科学会専門医(呼吸器外科)を持つ医師として	八戸赤十字病院 呼吸器外科	志賀光二郎

14:40 ~ 15:46

ミニオーラル 28

Acute Care Surgery ②

	司会	東京都済生会中央病院 救命救急センター 大分大学医学部附属病院 高度救命救急センター 南海医療センター 救命救急科	関根 和彦 緒方 晴香
M28-1	透析患者に発症した多発肝嚢胞感染による敗血症性ショックに対して緊急手術により救命し得た1例	松波総合病院 外科	田尻下敏弘

M28-2	原因不明の穿孔性腹膜炎が劇症型アメーバ腸炎であった1例 横浜市立大学付属市民総合医療センター 救命救急センター/ 横浜市立大学救急医学教室	坂口 裕介
M28-3	非閉塞性腸管虚血 (NOMI ; non-occlusive mesenteric ischemia) に対する腹腔内透視 可能な Open abdominal management 東京医科歯科大学医学部附属病院 救命救急センター	朝田 慎平
M28-4	Open abdomen 後の腸痙に対し nipple が奏功した1例 日本医科大学 救急医学教室	新井 正徳
M28-5	当院における内因性疾患に対する Damage Control Surgery の適応について 京都第二赤十字病院 救急科	首藤 瑠里
M28-6	ICG (Indocyanine Green) 蛍光法不染腸管を温存し得た非閉塞性腸間膜虚血 (NOMI) の1例 船橋市立医療センター 外科	小寺 輝
M28-7	内視鏡的止血困難な上部消化管出血に対する REBOA の使用経験 健和会大手町病院 救急科	古城 都
M28-8	高血糖高浸透圧症候群に合併した非閉塞性腸間膜虚血症の1例 日本医科大学付属病院 救命救急科	瀧口 徹
M28-9	気道インピーダンス法により気道熱傷後の呼吸生理学的病態評価を行った一例 JCHO 中京病院 リハビリセンター	久保 貴嗣
M28-11	Acute care surgery は救急・集中治療・一般外科診療の質向上と負担軽減に貢献し ている 東京女子医科大学東医療センター 救命救急センター	小島 光暁

15:55 ~ 16:43

ミニオーラル 29

環境異常

	司会 熊本赤十字病院 救急科 公立昭和病院 救命救急センター	岡野 雄一 有野 聡
M29-1	高ワットのタンニングマシンでⅢ度熱中症を期待した一例 勤医協中央病院 救急科	宮崎 護
M29-2	減圧症疑いで当院紹介され、縦郭気腫の診断となった一例。 琉球大学病院 救急部	平良 隆行
M29-3	演題取り下げ	
M29-4	水冷式体表冷却による低体温療法を行い神経学的予後良好であったⅢ度熱中症の1例 国立病院機構 嬉野医療センター	松尾 祐里
M29-5	当院救急搬送患者における入浴関連死の実態 春日井市民病院 救命救急センター	近藤 圭太
M29-6	奄美大島におけるダイビング関連死亡の検討 鹿児島県立大島病院 救命救急センター	平田 悠哉
M29-7	キネマトレーサーを用いた熱中症モデルマウスにおける運動機能解析 昭和大学 医学部 救急・災害医学講座 / 昭和大学 医学部 解剖学講座 顕微解剖学部門	中村 元保
M29-8	蕁麻疹様症状を呈した減圧症の1例 筑波大学附属病院 救急・集中治療科	桶屋こむぎ

A7 会場【ベルサール東京日本橋 ROOM B】

9:00 ~ 10:06

ミニオーラル 30

外傷の病態・診断・治療

		司会	済生会横浜市東部病院 救急科 大阪市立総合医療センター 救命救急部	山崎 元靖 九住 龍介
M30-1	歯科治療直後に発症した皮下・縦隔気腫の一例		愛仁会高槻病院 救急科	豊島 千絵
M30-2	重症偶発性低体温症によるショック・意識障害として搬送された多発外傷の1例		自治医科大学 救急医学講座	新庄 貴文
M30-3	入院後に気道を圧排し気管挿管、緊急手術を要した後咽頭間隙血腫の1例		公立昭和病院 救命救急センター	有野 聡
M30-4	外傷性肝損傷(I a + I b型)で入院後、巨大被膜下血腫に発展し被膜断裂まで至った一例		聖マリアンナ医科大学救急医学	梁 豪晟
M30-5	会陰部挫創に対して人工肛門を造設後に局所陰圧閉鎖療法で治療した一例		聖隷浜松病院 救急科	光定 健太
M30-6	鈍的胸部外傷に合併した仮性肺動脈瘤の保存的治療の1例		東京医科大学八王子医療センター 救命救急センター	井坂 憲治
M30-7	重症外傷患者の体温トラジェクトリーと死亡率の関係		筑波記念病院 救急科	入山 大希
M30-8	循環動態を評価可能な新たな開胸心マッサージトレーニングモデルの開発 ～コロナ禍にも活用できるトレーニングシミュレーター～		島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座 / 島根大学医学部附属病院 高度外傷センター	渡部 広明
M30-9	救命処置を要した他院から当院に転院してきた外傷症例の検討		千葉県救急医療センター 外傷治療科	幸部 吉郎
M30-10	経カテーテル動脈塞栓術を施行した重症鈍的外傷例の院内死亡危険因子の検討		横須賀共済病院 救急科 / 横浜市立大学医学部 救急医学教室	巖間澤昌泰
M30-11	iCTは出血量を過小評価するののか		済生会横浜市東部病院 救命救急センター	妹尾 聡美

10:12 ~ 11:00

ミニオーラル 31

救急科専門医制度

		司会	東京女子医科大学 救急医学 山形県立中央病院 救命救急センター 救急科	並木みずほ 中塚 峻
M31-1	40の手習い～今から救急専門医取ってもいいですか？～		TMG 宗岡中央病院 内科	小室 哲也
M31-2	救急医療におけるクアトロボードの活用法 ～1人4役をこなしたら～		順天堂大学医学部附属浦安病院 救急診療科・こども救急センター	石原 唯史
M31-3	多数のダブルボードが所属する大学病院での現況		大分大学医学部附属病院 高度救命救急センター	柴田 智隆
M31-4	都内2次救急病院で勤務する外科医の立場として、ダブルボードを生かした外科と救急診療の両立をいかにしているか？		東京西徳洲会病院 外科	賀 亮
M31-5	救急科専門医・脳神経外科専門医の Double Board に求められる役割		弘前大学大学院医学研究科 救急・災害医学講座	伊藤 勝博

第2日目

A7 会場

M31-6	トリプルボードを持つ意味はあるのか。救急、外科、脳神経外科専門医の目指すところ		
M31-7	ダブルボードを目指す若手救急医へのメッセージ 大阪大学 医学部附属病院高度救命救急センター	中村	洋平
M31-8	容易ではないダブルボードの技能取得・維持における心得とは 大阪市立総合医療センター 救命救急センター・集中治療センター	鶴岡	歩
M31-9	演題取り下げ 杏林大学医学部 救急医学	持田	勇希
M31-10	放射線科 IVR 専門医と総合内科専門医をもつトリプルボード救急医の働き方 大阪府済生会野江病院 救急集中治療科	鈴木	聡史
M31-11	ユーティリティープレイヤー＝救急のスペシャリストでありながら+αのスペシャリティーを持つのが救急医の魅力である 新東京病院 形成外科・美容外科	松下	俊介
M31-12	地方からみた救急専門医研修制度 厚生連高岡病院 救急科	席	望

13:40 ~ 14:40

ミニオーラル 32

中毒③

司会 奈良県総合医療センター 救命救急センター 關 匡彦
岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター 三浦 智孝

M32-1	有機リン中毒の唾液分泌抑制に対してスコポラミン軟膏が有効であった一例 JA 長野厚生連佐久総合病院佐久医療センター 救命救急センター	牛丸	遥香
M32-2	リアルタイム分析を行なったカフェイン中毒の1例 埼玉医科大学 救急科 臨床中毒センター	喜屋武	玲子
M32-3	CO2消火設備誤作動事故において DMAT 活動が効果的であった一例 東京医科大学 救急・災害医学分野	森永	顕太郎
M32-4	ヒドロキシソキサゾール中毒の一例 弘前大学医学部附属病院 高度救命救急センター	青柳	有沙
M32-5	亜硝酸塩による治療を行なった硫化水素中毒の一例 松江赤十字病院 救命救急センター	田邊	翔太
M32-6	重症ジフェンヒドラミン中毒に対して血液透析を施行した3例 昭和大学 医学部 救急・災害医学講座	鈴木	恵輔
M32-7	High Flow CHD により救命できたメトホルミン中毒による乳酸アシドーシスの一例 大阪市立大学医学部附属病院 救命救急センター	松尾	健志
M32-8	バルプロ酸中毒に伴う高アンモニア血症に対しカルニチン補充が著効した一例 独立行政法人 国立病院機構 名古屋医療センター 救命救急センター	自見	孝一朗
M32-9	代謝性アシドーシスをきたす前に集学的治療を開始した急性メタノール中毒の1例 健和会大手町病院 救急科	西村	茉衣
M32-10	保存加療により軽快したバロンゴダマヘビ咬傷の一例 東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科	大野	裕文

14:50 ~ 16:02

ミニオーラル 33

中毒④

司会 医療法人徳洲会 鎌ヶ谷総合病院 救急科 澤村 淳
久留米大学病院 高度救命救急センター 平湯 恒久

M33-1	少量服用で血液透析を要したグリホサート含有除草剤中毒の一例 済生会熊本病院 救急総合診療センター	松山	結衣
-------	---	----	----

M33-2	Garenoxacin (GRNX) の関与が示唆された洞不全症候群を呈した一例 聖路加国際病院 救急部・救命救急センター	後藤 正博
M33-3	自殺企図で搬送され、トリカブト中毒とエチレングリコール中毒を疑い治療介入に難渋した1例	
M33-4	八戸市立市民病院 救命救急センター バルプロ酸中毒症に対してメロペネムを使用し早期に血中濃度の低下を得た一例	大向 功祐
M33-5	済生会千里病院 救命救命センター マムシ咬傷によりマムシ毒での臓器障害と破傷風の合併により重篤な経過をたどった1症例	森田 吉則
M33-6	市立三次中央病院 麻酔科・集中治療室 カルシウム受容体拮抗薬とアンジオテンシン受容体拮抗薬の過量内服の一例	田嶋 実
M33-7	札幌徳洲会病院 プライマリセンター VA-ECMO が著効したジルチアゼム中毒の一例	川田 修平
M33-8	和歌山県立医科大学 救急集中治療学講座 防水効果の乏しいスプレー製剤の吸入でも肺傷害が起り得る	田中理夏子
M33-9	健和会大手町病院 救急科 術前投薬により意識障害を呈した高マグネシウム血症	楨野 祥生
M33-10	大分市医師会立アルメイダ病院 救急・集中治療科 / 大分大学医学部附属病院 高度救命救急センター 救命救急科 遅発性グリホサート脳症を認めた1例	黒澤 慶子
M33-11	獨協医科大学病院 救命救急センター 緊急血液透析を行った急性リチウム中毒の一例及び透析導入基準の検討	片柳 翔太
M33-12	熊本赤十字病院 第一救急科部 劇症肝炎の原因として鉄剤過量服薬による鉄中毒が疑われた若年女性の一例 名古屋掖済会病院 救急科	林 碧 府川心彦朗

16:02 ~ 17:14

ミニオーラル 34

中毒⑤

	司会	公立昭和病院 救命救急センター 山梨県立中央病院 高度救命救急センター	岡田 保誠 松本 隆
M34-1	ジフェンヒドรามリンとカフェインの相互作用により致死性不整脈を生じた一例 東邦大学 大森病院 救命救急センター	芹澤 響	
M34-2	心室細動を反復するカフェイン中毒患者に VA-ECMO を導入し、救命した一例 船橋市立医療センター 救命救急科	房田 卓也	
M34-3	7日間の高度意識障害の遷延と平坦脳波を呈した急性プロムワレリル尿素中毒の一救命例		
M34-4	熊本赤十字病院 救急部 パラコート製剤服用に対して上部消化管内視鏡にて胃洗浄を施行し救命し得た一例	野間口一輝	
M34-5	奈良県立医科大学 救急科 高圧酸素療法により急性一酸化炭素中毒と併発した心房細動を治療した一例	田中 晃矢	
M34-6	京都大学医学部附属病院 初期診療・救急科 血液透析により改善したラコサミド中毒による痙攣発作の一例	松本 憲明	
M34-7	市立豊中病院 救急科 / 関西医科大学附属病院 救急医学科 一酸化中毒治療後の遅発性両側反回神経麻痺	高橋 弘毅	
M34-8	湘南鎌倉総合病院 救急総合診療科 塩化ビニル管切断作業で塩素系ガスによる肺障害を呈した一例	前田 祐希	
M34-9	福井県立病院 救命救急センター 過酸化水素水の大量服用にて搬送され重篤な意識昏睡とショックを来したが、ガス塞栓を回避し良好な転機をたどった一例	伊禮 奏子	
M34-10	大阪赤十字病院救命救急センター / 大阪医療センター救命救急センター 化学テロに備えた医療従事者の個人防護装備のスペックに関する懸念 公益財団法人 日本中毒情報センター	大河内謙太郎 奥村 徹	

- M34-11 薬物アレルギー様紅斑を来すナイアシンフラッシュ
湘南鎌倉総合病院 救急総合診療科 堀池 亜弥
- M34-12 血中リチウム濃度が低値となった慢性期に腎性尿崩症を発症したりチウム中毒
砂川市立病院 救急科 田原 就

A8 会場【ベルサール東京日本橋 ROOM H】

9:00 ~ 10:00

ミニオーラル 35

IVR ①

	司会	大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター 千葉県救急医療センター 麻酔科	澤野 宏隆 杉山 拓也
M35-1	2度の IVR で救命し得た重症多発外傷の一例	新潟県立新発田病院 救急科	仁村明日香
M35-2	演題取り下げ		
M35-3	肋間動脈への動脈塞栓術後に脊椎梗塞を起こしたが、神経学的後遺症を残さず社会復帰できた高エネルギー外傷の一例	福岡記念病院 集中治療科	鶴 昌太
M35-4	フィットネスマシンを用いた筋力トレーニングを契機とした非外傷性後腹膜血腫の1例	鹿児島市立病院 救命救急センター	大平 将敬
M35-5	血管内治療後に再出血をきたした腎血管筋脂肪腫の1例	北里大学病院 救命救急災害医療センター	金 宗巧
M35-6	ステアリングマイクロカテーテルで分枝選択をした1例	北里大学 医学部 救命救急医学	長田真由子
M35-7	感染性動脈瘤破裂を伴う肺膿瘍に経カテーテル的動脈塞栓術と経皮的膿瘍ドレナージを施行した一救命例	札幌東徳洲会病院 画像・IVR センター	松田 律史
M35-8	当院で経験した下腹壁動脈損傷2症例の報告	順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科	發知 佑太
M35-9	憩室出血に対する NBCA (N-butyl-2-cyanoacrylate) を使用した TAE (transcatheter arterial embolization) の検討	帝京大学ちば総合医療センター IVR センター	北村 真樹
M35-10	神経線維腫症 I 型による血管脆弱性により気胸による左大量血胸と椎骨動脈仮性瘤を併発し IVR にて治療した一例	大阪府済生会野江病院 救急集中治療科	王 徳雄

10:10 ~ 11:04

ミニオーラル 36

IVR ②

	司会	公立豊岡病院 但馬救命救急センター 救急集中治療科 日本医科大学救急医学教室 日本医科大学高度救命救急センター	永嶋 太 前島 璃子
M36-1	演題取り下げ		
M36-2	直腸静脈瘤破裂による大量血便に対し経皮経肝門脈穿刺からの塞栓術で治療した一例	東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科 / 東京ベイ浦安市川医療センター 放射線科 (IVR 部門)	白根 翔悟
M36-3	筋肉内に遺残した鍼灸針に対して画像ガイド下経皮的除去術を施行した2例	和歌山県立医科大学 救急集中治療医学講座	島 望
M36-4	感染性外腸骨動脈瘤破裂による心肺停止に対し、大動脈遮断バルーン下の蘇生および血管内治療で救命した一例	東京女子医科大学八千代医療センター 救急科	中島 聡美
M36-5	咽頭出血をきたし TAE にて治療した血球貪食症候群の一例	北里大学 救命救急医学	井上 裕路

第2日目

A8 会場

M36-6	高所墜落外傷に対して、non operative management (NOM) にて救命した1例 北里大学 医学部救命救急医学教室	丸木 英雄
M36-7	鈍的外傷による椎骨動静脈瘻に対し塞栓術を行い良好な経過をたどった一例 関西医科大学 救急医学講座	吉原 智之
M36-8	外傷性脾損傷による腹腔内出血を認めたエホバの証人の信者に対し、TAE のみで救命できた1例	
M36-9	腹部～両下肢の多発重傷外傷に対して IVR・外科治療を複合し救命した1例 船橋市立医療センター 救急科 刈谷豊田総合病院 放射線診断科	三浦 剛史 塚原 智史

13:50 ~ 14:32

ミニオーラル 37

集中治療

司会 秋田大学医学部附属病院 高度救命救急センター 中永士師明
国際医療福祉大学成田病院 救急科 井桁 龍平

M37-1	COVID-19患者の ECMO 適応年齢について倫理的な面から考える 金沢大学附属病院 救急科	岡島 正樹
M37-2	腹臥位での脊椎手術後に重症横紋筋融解症になった高度肥満の一例 茨城西南医療センター 救命センター / 筑波大学古河坂東地域教育センター	中村倫太郎
M37-3	呼吸管理に難渋するも ECMO 導入を回避し呼吸器管理で良好な予後を得た重症胸部外傷の1例	
M37-4	急性肝障害に呼吸不全を合併しコントラスト心エコーにより診断し得た肝肺症候群の一例 岐阜大学 医学部医学科	田中 宏明
M37-5	心不全・肝不全を合併した甲状腺クリーゼに血漿交換を施行した一例 大阪済生会野江病院 救急集中治療科	永井 淳
M37-6	人工呼吸器管理中のフローセンサー不良から短時間で心肺停止状態となった一例 奈良県総合医療センター 救命救急センター	米山 雅章
M37-7	院内総死亡数・ICU 内死亡数・ICU 転出後死亡数についての検討 (2018年～2020年、3年間の検討) 国際医療福祉大学成田病院 救急科 国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 集中治療科	大高 俊一 石井 健

14:35 ~ 15:05

ミニオーラル 38

呼吸管理

司会 千葉市立海浜病院 救急科 本間 洋輔
埼玉医科大学国際医療センター 救命救急科 宮田 秀平

M38-1	VV-ECMO 離脱の補助療法として NO 吸入療法が有効だった重症 COVID-19の一例 兵庫医科大学 救急災害医学講座	清水 美沙
M38-2	縦隔腫瘍による下気道閉塞を来した DAM 症例に対し、tube exchanger と喉頭ファイバースコープを併用して気道確保した1例	
M38-3	腹臥位療法を先行することなく呼吸 ECMO を施行した塩素ガス中毒の1例 熊本赤十字病院	大井 勝臣
M38-4	呼吸不全で救急搬送される患者の病院前バイタルサインから救急外来での気管挿管を予測するモデルの開発 東北大学病院救急科・高度救命救急センター 東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科	角田 拓也 松本 大賀

M38-5 集中治療室とハイケアユニットで治療された人工呼吸管理を要する肺炎患者の予後比較：DPC データベース研究
 東京大学 臨床疫学・経済学 大邊 寛幸

15:05 ~ 15:47

ミニオーラル 39

産科・婦人科救急

	司会	製鉄記念広畑病院 救命救急センター 日本医科大学 武蔵小杉病院 救命センター 救命救急科	高岡 諒 城戸 教裕
M39-1	若年女性の Streptococcus agalactiae 感染症では感染性心内膜炎を見逃すな！	浜松医科大学 医学部医学科	菅井 実来
M39-2	常位胎盤早期剝離・子宮内胎児死亡に対する帝王切開後に産科危機的出血および播種性血管内凝固を発症し、離島間搬送を行った1例	鹿児島県立大島病院 救命救急センター	西園 和起
M39-3	フィブリノゲン値を指標に凝固補正した致死的産後出血の1例	奈良県立医科大学 附属病院 救急科	南木 一樹
M39-4	急性肺水腫で救急搬送された妊婦に対して PCPS 下に帝王切開施行し母子共に救命し得た一例	鹿児島市立病院 救命救急センター	安武 祐貴
M39-5	重複子宮の分娩後弛緩出血に対して血管内塞栓術を施行した1例	北里大学 医学部救命救急医学 / 弘前大学大学院医学研究科 救急災害医学講座	一山 紗彩
M39-6	分娩を契機に急性心不全に至った僧帽弁狭窄症の一例	奈良県立医科大学 救急医学・高度救急救命センター	谷口 徹
M39-7	福知山市民病院における超緊急帝王切開アクションカードの作成に向けてのシミュレーション	福知山市民病院 小児科	高田 礼

15:55 ~ 16:31

ミニオーラル 40

多臓器不全・ショック

	司会	久留米大学病院 高度救命救急センター 大阪府三島救命救急センター 救急部	山下 典雄 亥野 春香
M40-1	内因性出血性ショックに対する REBOA の位置付け	島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座 / 島根大学医学部附属病院 高度外傷センター	松本 亮
M40-2	ゴーハム病に合併した劇症型溶血性レンサ球菌感染症 (streptococcal toxic shock syndrome: STSS) の一例	名古屋第二赤十字病院 救急科	稲田 麻衣
M40-3	正中筋膜切開が奏功した重症急性性膵炎に伴う腹部コンパートメント症候群の一例	岐阜大学医学部附属病院 高度救命救急センター	川崎 雄輝
M40-4	遷延する徐脈と血圧低下を来し、シガテラ中毒と診断した一例	那覇市立病院 救急科	中田 円仁
M40-5	ダウン症を背景に敗血症性ショックをきたし治療に不応で予後不良となった一例	大阪赤十字病院 初期研修医	福田 まり
M40-6	小麦関連製品とアニサキスが関与したと考えられる運動誘発アナフィラキシーの一例	虎の門病院 救急科	服部 展幸

A9 会場【ベルサール東京日本橋 ROOM 10+11】

7:30 ~ 8:30

モーニングセミナー 1

司会 帝京大学医学部附属病院
帝京大学医学部 救急医学講座 坂本 哲也

MS1-1 血友病患者の救急対応へのご協力をよろしくお祈いします
～ヘムライブラ投与症例を含めて～

東京医科大学 臨床検査医学分野 天野 景裕
共催：中外製薬株式会社

9:00 ~ 10:10

口演 27

ER 診療①

司会 倉敷中央病院 救命救急センター 福岡 敏雄
帝京大学ちば総合医療センター 救急科 山下 雅知

- | | | |
|-------|--|-------|
| O27-1 | 救急外来における主訴発熱患者に対する Japan triage and acuity scale (JTAS) の妥当性 | 山本 基佳 |
| O27-2 | 二次救急病院の ER におけるタスクシフト | 大桃 丈知 |
| O27-3 | 演題取り下げ | |
| O27-4 | 救急外来受診時の脈圧と急性心血管イベントの関連 | 添野 祥子 |
| O27-5 | ER 型救急医によるフォローアップ外来の取り組み | 柏 健一郎 |
| O27-6 | 新型コロナウイルス感染症が救急外来診療に及ぼした時間的影響の検討 | 野口 和男 |
| O27-7 | Acute Care Surgeon は院内各科の負担を軽減し、緊急手術までのアクセスを短縮する | 天野 浩司 |

10:10 ~ 11:10

口演 28

ER 診療②

司会 相澤病院 救命救急センター救急科 小山 徹
TMG あさか医療センター 救急科 須賀 弘泰

- | | | |
|-------|--|-------|
| O28-1 | 菌血症診療における全身造影 CT 検査の臨床的意義 | 高橋 毅史 |
| O28-2 | ER 型救命救急センターの効率的 on call 体制の構築について | 前田 重信 |
| O28-3 | ER 型救命センターにおける Hybrid ER 導入と運用 | 小川健一朗 |
| O28-4 | 輸液路確保の Tips & Tricks ~ Challenge to Change ~ | |
| O28-5 | 救急医の肩関節脱臼整復成功率～整形外科医を温存～（単施設後方視観察研究） | 林 寛之 |
| O28-6 | 7d-BBA 分析により判明したコロナ禍における診断エラーの減少と pit fall | 林 実 |
- 昭和大学 医学部 救急・災害医学講座 原野 康平

第2日目

A9 会場

O28-7	選定療養費の導入・値上げによって当院 ER の受診状況はどのように変化したか 社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院 救急科	菅沼 和樹
12:00 ~ 13:00		
ランチョンセミナー 15		
	司会 東京医科歯科大学大学院 歯学部総合研究科 救急災害医学分野	大友 康裕
LS15	救急・集中治療領域における漢方治療の応用 秋田大学大学院医学系研究科 救急・集中治療医学講座	中永士師明 共催：株式会社ツムラ
13:50 ~ 15:00		
口演 29		
病院前医療・救護・MC ①		
	司会 救急振興財団 救急救命東京研修所 済生会福岡総合病院 救命救急センター	中島 幹男 友田 昌徳
O29-1	母体救命を目指す周産期ラピッドカー～周産期救急に救急医を投入する 日本赤十字社医療センター 救命救急センター・救急科	廣嶋 俊
O29-2	脳卒中の鑑別に関して Siriraj Score の有用性とその時間経過についての検討 川崎市立川崎病院 救急救命センター	三吉 貴大
O29-3	Mixed Reality デバイスを用いた病院前外傷診療支援体制構築への挑戦 島根大学医学部附属病院 高度外傷センター	比良 英司
O29-4	子供たちの未来を守る！小児ドクターカー運用 兵庫県立尼崎総合医療センター 小児救急集中治療科	山上 雄司
O29-5	NSERmobile 導入による救急隊現場滞在時間への影響の検討 日立総合病院 救急集中治療科	本木麻衣子
O29-6	救急電話相談事業による緊急度判定が腹痛を主訴に救急搬送された患者の転帰に 与える影響評価 大阪市立大学医学部附属病院 救命救急センター	日村 帆志
O29-7	救急救命士の低血糖診断の精度について 焼津市立総合病院 救急科	富田 守
15:00 ~ 16:10		
口演 30		
病院前医療・救護・MC ②		
	司会 大阪市立大学大学院医学研究科 救急医学 製鉄記念広畑病院 姫路救命救急センター	山本 啓雅 山路 哲雄
O30-1	COVID-19感染拡大が救急医療体制に与えた影響と救急医に求められる役割 大阪大学大学院医学系研究科 救急医学 / 大阪府 ORION データ活用等検討ワーキンググループ	片山 祐介
O30-2	大規模イベントにおける新たな観客医療システム ICEM の導入 慶應義塾大学 医学部救急医学	拜殿 明奈
O30-3	日立総合病院における病院前情報データベース構築の DX 日立総合病院 救急集中治療科	中野秀比古
O30-4	ドクターヘリ現場活動と現場滞在時間に与える因子の検討 島根大学医学部附属病院 救命救急センター / 岐阜大学医学部附属病院 高度救命救急センター	山田 法顕
O30-5	COVID-19による前橋ドクターカー日赤への影響の検証 前橋赤十字病院 集中治療科・救急科	金畑 圭太

O30-7 日本国内の主要国際空港における AED 設置台数と PAD の関係
 国土嶺大学大学院 救急システム研究科 井上 拓訓

16:10 ~ 17:20

口演 31

病院前医療・救護・MC ③

司会 山梨県立中央病院 高度救命救急センター 岩瀬 史明
 東海大学医学部 総合診療学系救命救急医学 迫田 直樹

- O31-1 消防救急車の譲渡による病院救急車の拡充が地域救急医療のセーフティーネットを強靱にする
 東京都医師会 救急委員会 石川 秀樹
- O31-2 重症患者搬送における電源設備のリスク管理 ~ 大型救急車製作における実践例
 愛知県職員 医師 水野 光規
- O31-3 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 前後における外傷傷病者の救急搬送状況と転帰
 大阪市立大学医学部附属病院 救命救急センター 河本 晃宏
- O31-4 演題取り下げ
- O31-5 中山間地域で発生した重症傷病者に対する早期医療投入の工夫
 宮崎大学 医学部 病態解析医学講座 救急・災害医学分野 / 宮崎大学医学部附属病院 救命救急センター 落合 秀信
- O31-6 常備消防非設置町村への民間救急の導入
 徳島赤十字病院 救急科 福田 靖
- O31-7 VR 動画を活用した教育効果の検討
 日本体育大学 保健医療学部 救急医療学科 / 日本体育大学大学院 保健医療学研究科 救急災害医療学専攻 原田 諭
- O31-8 窒息に対するバイスタンダー応急手当の質向上のための口頭指導
 日本医科大学 救急医学教室 吉野 雄大

A10 会場【ベルサール東京日本橋 Room 7】

9:00 ~ 10:10

口演 32

COVID-19 ⑤

	司会	京都大学医学部附属病院 初期診療・救急科 国際医療福祉大学成田病院 救急科	柚木 知之 遠藤 拓郎
O32-1	COVID-19における抜管後の肺障害の検討	関西医科大学総合医療センター 救急医学科	金山 周史
O32-2	当院におけるコロナ禍経験～重症例への対応・結果のまとめ～	岸和田徳洲会病院 救命救急センター	鈴木慧太郎
O32-3	重症 COVID-19における血清 KL-6値と予後の検討	関西医科大学総合医療センター 救命救急センター	丸山 修平
O32-4	中等症 COVID-19患者に対するデキサメサゾン単独からバリシチニブを併用することによる重症化抑制の効果	さいたま市民医療センター 救急総合診療科	山岸 利暢
O32-5	新型コロナウイルス感染症と社会的背景(公的医療保険)との関連の分析	大東文化大学 スポーツ・健康科学部看護学科	半澤かおり
O32-6	当院を生存退院した重症 COVID-19患者の退院6ヶ月後の後遺症	岸和田徳洲会病院 救命救急センター	白須 大樹
O32-7	重症 COVID-19症例の FDP 上昇時の凝固線溶活性の検討	愛媛大学医学部附属病院 救急科	松本 紘典

10:10 ~ 11:20

口演 33

COVID-19 ⑥

	司会	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 救急科 東京医科大学病院 救命救急センター	稲田 眞治 下山京一郎
O33-1	救急医をリーダーとする DMAT による COVID-19クラスターに対する業務継続支援と感染予防対策の両立	国立病院機構長崎医療センター 高度救命救急センター	中道 親昭
O33-2	人工呼吸管理を行った COVID-19肺炎と縦隔気腫	日本医科大学付属病院 高度救命救急センター / 日本医科大学 救急医学講座	三宅のどか
O33-3	愛知県における医療体制緊急確保チームの活動とその意義	名古屋掖済会病院 救命救急センター	北川 喜己
O33-4	コロナ禍の発熱患者対応～ ER での受け入れと院内クラスター対応～	直和会 平成立石病院 地域救急医療センター 救急科	大桃 丈知
O33-5	入院中の重症 COVID-19における精神症状の検討	慶應大学医学部救急医学	間崎 光
O33-6	重症 COVID-19に対するステロイドパルス療法を用いた治療戦略の解析	名古屋大学医学部附属病院	坂東 皓介
O33-7	COVID-19関連呼吸不全に対する High-Flow Nasal Canula の検討	東海大学医学部総合診療学系救命救急医学	三浦 直也

第2日目

A10
会場

12:00 ~ 13:00

ランチョンセミナー 16

血管内皮細胞に迫る part-1

司会 順天堂大学医学部 救急・災害医学 射場 敏明

LS16 リコンビナントトロンボモジュリンの多彩な作用がもたらす血管内皮保護
岐阜大学大学院医学系研究科 救急・災害医学分野 岡田 英志
共催：旭化成ファーマ株式会社

13:50 ~ 15:00

口演 34

COVID-19 ㉞

司会 大阪市立総合医療センター 救命救急センター 林下 浩士
東京大学医学部附属病院 救急科学教室 奈良場 啓

- O34-1 機械学習を用いた軽症 COVID-19肺炎の酸素需要予測
日本医科大学 救急医学教室 五十嵐 豊
- O34-2 当院は COVID-19による大阪府の救急医療崩壊をどう乗り越えたか
岸和田徳洲会病院 救命救急センター 鍛冶 有登
- O34-3 体外式膜型人工肺 (VV-ECMO) 管理を要した新型コロナウイルス感染症
(COVID-19) 患者での細菌感染合併と薬剤耐性菌についての検討
聖マリアンナ医科大学 救急医学 三池 慧
- O34-4 COVID-19重症肺炎での心筋梗塞の合併症頻度～当院に入院した159症例での検討～
岸和田徳洲会病院 救命救急センター 救急科 鈴木 智成
- O34-5 重症新型コロナウイルス感染症患者の死亡危険因子の検討
りんくう総合医療センター 大阪府泉州救命救急センター 柳 新太郎
- O34-6 新型コロナウイルス感染症の重症化例および後遺症例の臨床的検討
済生会滋賀県病院 救命救急センター・救急集中治療科 越後 整
- O34-7 鹿児島県における新型コロナウイルス感染症離島症例の島外搬送についての検証
鹿児島市立病院 救命救急センター 吉原 秀明

15:00 ~ 16:10

口演 35

COVID-19 ㉟

司会 都立広尾病院 救命センター 後藤 英昭
済生会滋賀県病院 救急集中治療科 岡 翔

- O35-1 オンライン初診の救急医療への活用事例ー COVID-19疑い例に。
医療法人ユリス会 理事長 木村 眞一
- O35-2 重症 COVID-19に対する低糖質高脂質経腸栄養剤使用下における血糖・呼吸管理
への影響の検討
市立東大阪医療センター 集中治療部 多田 祐介
- O35-3 ECMO で救命した COVID-19に対する last resort
関西労災病院 救急科 高松 純平
- O35-4 COVID-19患者に対する気管挿管の現状と合併症発生頻度
東京都立広尾病院 救命救急センター 三輪 槇
- O35-5 複合災害リスクマネジメントへの Rapid hospital readiness checklist の活用
公立阿伎留医療センター 救急科 雅楽川 聡
- O35-6 救急搬送後に急性下肢虚血を合併した COVID-19肺炎の1例
東海大学医学部付属八王子病院 救命救急科 飯塚 進一

第2日目

A10
会場

O35-7 重症 COVID-19呼吸不全における気腫性合併症に関する後方視的検討
 兵庫県立加古川医療センター 救急科 廣辻 敬士

16:10 ~ 17:20

口演 36

COVID-19 ㊟

司会 旭川医科大学 救急医学講座 高氏 修平
 大阪市立大学医学部附属病院 救急医学 日村 帆志

O36-1 COVID-19の施設集団感染(クラスター)対応はCSCATTTで考えるべき
 函館五稜郭病院 救急科 平山 傑

O36-2 COVID-19 パンデミック第1波における感染症一般病棟への臨時ハイケアユニット
 (人工呼吸ユニット)設置の効果 東京都保健医療公社豊島病院 救急科 野田 彰浩

O36-3 COVID-19 mRNA vaccine によるアナフィラキシーの特徴
 横浜市立大学附属病院 救急科 / 横浜市立大学医学部 救急医学教室 /
 横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター 菊池 優志

O36-4 札幌市入院待機ステーションの開設 / 運営の経験 北海道大学病院 救急科 早川 峰司

O36-5 一施設における34000名の COVID19症例および疑似症例に対する16ヶ月間の活動報告
 野崎徳洲会病院 救急センター 千代 孝夫

O36-6 重症 COVID-19肺炎に続発する難治性気胸3例に対する治療経験
 関西医科大学総合医療センター 岡本 泰崇

O36-7 COVID-19患者におけるエアロゾルの発生を最小限に抑える経皮的気管切開術の工夫
 徳島大学病院 救急集中治療部 荒瀬 美晴

第2日目

A10
会場

A11 会場【ベルサール東京日本橋 Room 1】

9:00 ~ 10:06

ミニオーラル 41

地域医療・連携①

司会 岩手医科大学医学部 救急・災害・総合医学講座 救急医学分野 井上 義博
大阪警察病院 ER・救命救急科 西浦 高弥

- M41-1 JATEC で学んだ「確実な ABCDE アプローチ」と「早期の転送判断」により医療過疎地でも救命を得られた重症外傷の2例。
原町赤十字病院 救急科 町田 浩志
- M41-2 ケアミックス型病院における重症6例を含む COVID-19患者の受け入れ
医療法人徳洲会 古河総合病院 / 順天堂大学 医学部 熱帯医学・寄生虫学講座 福田 直到
- M41-3 民間病院における救急隊員との信頼関係構築への取り組みについて
公益財団法人操風会岡山旭東病院 救急科 田中礼一郎
- M41-4 「日本のひなた宮崎県」の空の医療連携
宮崎大学医学部附属病院 救命救急センター 金丸 勝弘
- M41-5 COVID-19患者の転院搬送におけるドクターカー活動の振り返り
聖マリアンナ医科大学病院 救命救急センター 白藤 優佳
- M41-6 地域医療機関連携会議による COVID19患者ならびに救急患者受け入れ体制
弘前大学大学院医学研究科 救急災害医学講座 花田 裕之
- M41-7 各診療科後期研修医の救急外来勤務が和歌山県下の外傷診療へ寄与できたか？
和歌山県立医科大学 救急集中治療医学講座・高度救命救急センター 川嶋 秀治
- M41-8 病院前医療体制の充実を目指した地域中核病院の取り組み
南海医療センター 救急科 / 大分大学医学部附属病院 高度救命救急センター 緒方 晴香
- M41-9 COVID-19感染症流行が地域の救急医療に与えた影響について
横須賀市立うまち病院 救命救急センター 救急総合診療部 本多 英喜
- M41-10 西宮市における新型コロナウイルス感染症蔓延期の発熱患者に対する救急搬送体制を確保するための多機関が連携した取り組み
兵庫県立西宮病院 救命救急センター / 西宮市消防局 救急課 鴻野 公伸
- M41-11 離島から搬送された急性期虚血性脳卒中症例の検討
友愛医療センター 脳神経外科 山田 創

10:10 ~ 11:28

ミニオーラル 42

地域医療・連携②

司会 足利赤十字病院 救命救急センター 救急科 菊池 広子
医誠会病院 救急科 大川 惇平

- M42-1 奄美大島における過去10年間の溺水症例の傾向
鹿児島県立大島病院 救命救急センター 中村健太郎
- M42-2 千葉県松戸市における新型コロナワクチン集団接種を担当して
新東京病院 救急科 安倍 晋也
- M42-3 退院支援に難渋したアルコール依存症の2症例
自衛隊中央病院 救急科 山田 誠吾
- M42-4 道北圏における当院のドクターカー運用について
名寄市立総合病院 救急科 宮野絵里奈
- M42-5 コロナ禍における高齢者の頸髄損傷に対して術後良好な経過を得た1例
岸和田徳洲会病院 整形外科 白坂 渉

M42-6	救急医は地方にこそ必要な社会インフラである～地方病院の限定された環境下で重症新型コロナウイルス感染症を救命した2例から	大分県済生会日田病院 救急科	中島 竜太
M42-7	有明地域の COVID-19の患者マネジメント及び感染拡大防止の取り組み	荒尾市民病院 救急科	田畑 輝海
M42-8	地域連携にドクターカーを活用し、心筋梗塞による心肺停止を救命し得た一例	高木病院 救急医療部	中山 紫季
M42-9	離島救急医療からみた病院群情報共有システムの有効性	湘南鎌倉総合病院 救急総合診療科	谷口 敦基
M42-10	COVID-19下の難民キャンプ支援	日本赤十字社和歌山医療センター 外科部 / 日本赤十字社和歌山医療センター 国際医療救援登録要員	益田 充
M42-11	地域包括した外傷診療体制のための外傷外科医に対する IVR 教育	松戸市立総合医療センター 救命救急センター	園部 浩之
M42-12	救急医療と国際診療(2016年～2020年、5年間の検討)	国家公務員共済組合連合会 集中治療科、国際室	石井 健
M42-13	さらなる可能性を目指して救急医が在宅医療を学ぶ意義	東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科 / つばさ在宅クリニック	内藤 啓子

13:40～14:40

ミニオーラル 43

労務・運営管理・診療支援①

	司会	長野赤十字病院 救命救急センター 東京警察病院 救急科	岩下 具美 清水 洋
M43-1	一般救急医へ提案する当部門の「休み方改革」	社会医療法人杏嶺会一宮西病院 総合救急部救急科	松窪 将平
M43-2	都市部大学病院と地方中核病院での救命救急センターの労務管理	秋田赤十字病院 救命救急センター	吉川 和秀
M43-3	ER 体制による働き方改革の実現	神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター	坂谷 朋子
M43-4	病院職員は日常的に何を使用して連絡を取っているのか	地方独立行政法人岡山市立総合医療センター 岡山市立市民病院 救急センター	桐山 英樹
M43-5	当院救命救急センターにおける働き方改善への取り組み (2024年問題への対応もふまえ)	東京医科大学 救急災害医学分野	鈴木 彰二
M43-6	市中病院救命救急センターにおける働き方改革の現実	海老名総合病院 救命救急センター / 東海大学病院総合診療学系救命救急医学	山際 武志
M43-7	日曜・土曜の救急当番就業に対する平日代休付与制度運用に対する初期研修医の満足度評価	加古川中央市民病院 救急科	切田 学
M43-8	地方救命救急センターの診療体制と働き方改革	川口市立医療センター 救命救急センター	小川 太志
M43-9	災害を経験して心のケアを考える ～登戸通り魔殺人事件を経験して～	新百合ヶ丘総合病院 救急センター	斎藤 裕巳
M43-10	大病院移転時の救急対応	岩手医科大学 医学部 救急・災害・総合医学 救急医学分野	井上 義博

14:45 ~ 15:57

ミニオーラル 44

労務・運営管理・診療支援②

司会 総合病院国保旭中央病院 救命救急センター 高橋 功
小豆畑病院 救急総合診療科 河野 大輔

- M44-1 救急部門における働き方改革—大学病院の視点から 昭和大学病院 救急診療科 垂水 庸子
- M44-2 病院内救命士を活用した救急医療業務のタスクシフティング 長野赤十字病院 救命救急センター 岩下 具美
- M44-3 救急医の新しい働き方の模索 医誠会病院 救急医療センター 大川 惇平
- M44-4 医療従事者のストレスチェック制度 国士館大学 救急システム / 山梨大学麻酔科 畑中 浩成
- M44-5 医師におけるパワハラ問題を正しく理解する 梅田総合法律事務所 浅川 敬太
- M44-6 演題取り下げ
- M44-7 複数の専門医資格の「正しい？」活用法 医誠会病院 救急診療科 / 医誠会病院 集中治療センター 有元 秀樹
- M44-8 二次救急指定の大学病院における救急外来のこれからの運営方法 昭和大学 救急・災害医学講座 八木 正晴
- M44-9 Instagram を用いた映える広報戦略 # 湘南 ER 湘南鎌倉総合病院 救急総合診療科 福井 浩之
- M44-10 「逃げるは恥だが、役に立つ」…産業医資格を取得してみた。 手稲溪仁会病院 救命救急センター 岡本 博之
- M44-11 多様化した働き方を受容すれば、救急医は続けられる 徳島赤十字病院 救急科 吉岡 勇気

16:00 ~ 17:12

ミニオーラル 45

頭部外傷

司会 りんくう総合医療センター 大阪府泉州救命救急センター 中尾 彰太
東海大学医学部 救命救急医学 本多ゆみえ

- M45-1 当施設における80歳以上の高齢者急性硬膜下血腫に対する内視鏡下血腫除去術 山形市立病院 済生館 救急科 / 山形市立病院 済生館 脳神経外科 久下 淳史
- M45-2 比較的軽微な頭部外傷で右動眼神経麻痺を来した1例 諏訪赤十字病院 救急科 坂口 昌幸
- M45-3 硬式野球の部活動中に発生した頭部外傷の検討 岩手県立中央病院 脳神経外科 横沢 路子
- M45-4 鈍的眼外傷に合併した頭蓋内穿通外傷の一例 京都大学医学部附属病院 初期診療・救急科 森 智治
- M45-5 顔面打撲による咽頭後間隙血腫の1例 静岡赤十字病院 救急科 宋 寧
- M45-6 多発外傷を伴う外傷性総頸動脈閉塞症の1例 自治医科大学 救急医学講座 田中 保平
- M45-7 側頭骨骨折に伴う遅発性顔面神経麻痺の1例 慈恵会医科大学附属柏病院、救急科 市川 優貴
- M45-8 内頸動脈に対する Parent artery occlusion (PAO) にて治療した外傷性頸動脈海綿静脈洞瘻の1例 さいたま赤十字病院 高度救命救急センター 古谷慎太郎

第2日目

A11会場

M45-9	外傷性内頸動脈解離に起因した内頸動脈閉塞の1例	北海道大学病院 救急科	仙波亜希子
M45-10	鈍的頭部外傷患者における来院時のクッシング現象と緊急手術の予測に関する検討	慶應義塾大学 医学部 救急医学	松村 一希
M45-11	クマ外傷における病院前診療での安全管理と活動戦略	新潟大学医歯学総合病院 高次救命災害治療センター	出内 主基
M45-12	高速道路横転事故により車外放出され脳脱を含む外傷性脳損傷をきたしたものの救命しえた1症例	聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 救命救急センター	永富 彰仁

A12 会場【ベルサール東京日本橋 Room 2】

9:00 ~ 10:06

ミニオーラル 46

高齢者の救急①

		司会			
			医療法人倚山会田岡病院 救急科 船橋市立医療センター 救急科	上山 裕二 小口 萌	
M46-1	家人により湿布薬と誤ってリバスタグミン経皮吸収製剤が大量に貼付された一例		厚生連高岡病院救急科	席 望	
M46-2	ER における Rapid Palliative Care Approach : より良いゴール設定を目指して		神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター	許 智栄	
M46-3	救急×緩和: 救急医に求められる緩和医療		亀田総合病院 救命救急科	名和 宏樹	
M46-4	術前に循環器内科依頼を要した高齢者大腿骨近位部骨折患者の検討		慶應義塾大学 医学部 救急医学	宇田川和彦	
M46-5	当科で経験した偽痛風症例の臨床的特徴		群馬大学医学部附属病院 救命救急センター	一色 雄太	
M46-6	重症救急患者におけるプレホスピタルでのフレイル評価と24時間以内救命処置中断		神戸市立医療センター中央市民病院	田中 淳仁	
M46-7	80歳以上の来院時心肺停止症例の検討		那須赤十字病院 救急集中治療部	木多 秀彰	
M46-8	当院における、高齢、複合病態で入院となった症例の入院期間の実態と退院支援の取り組み		名古屋第二赤十字病院 救急科	福田 徹	
M46-9	救命救急センターにおける終末期医療に対する医師・看護師の葛藤		日本赤十字社和歌山医療センター 救命救急センター	浜崎 俊明	
M46-10	虚血性脳血管障害を繰り返す人工透析中のCKDの1例		大阪赤十字病院 初期研修医	桑山 和真	
M46-11	Doctor's delay により遅発性麻痺を来たし緊急手術となった前縦韌帯骨化に合併した頸椎椎体骨折の一症例		和歌山県立医科大学 救急集中治療医学講座	中田 朋紀	

10:10 ~ 11:22

ミニオーラル 47

高齢者の救急②

		司会			
			静岡医療センター / ハワイ国際教育病院 救急科 日本医科大学武蔵小杉病院 救命救急科	大屋 聖郎 吉野 雄大	
M47-1	CT で気道内遺残を疑い、気管支鏡デバイスを駆使して摘出に成功した餅による窒息の1例		兵庫県立丹波医療センター 内科	杉本 龍	
M47-2	2度目のMRI 検査で診断のついた化膿性脊椎炎の1例		琉球大学病院 総合臨床研修・教育センター	井上 敢之	
M47-3	手指消毒液誤飲によって生じた急性アルコール中毒および高乳酸血症		練馬光が丘病院 総合救急診療科 救急部門	北井 勇也	
M47-4	手指消毒剤誤飲による高齢者の急性エタノール中毒の1例		弘前大学医学部附属病院 高度救命救急センター	入江 仁	
M47-5	めまいの原因は、余計なお薬・余計なお世話?!		西伊豆健育会病院 内科	竹内 郁人	

M47-6	入院後に急速に進行した巨大胸膜外血腫に対して TAE を行った1例 東海大学 医学部総合診療学系 救命救急医学	大川 真代
M47-7	ショックバイタルを呈した非外傷性の寛骨臼骨折の一例	
M47-8	佐賀大学医学部附属病院 高度救命救急センター 心肺停止蘇生後に患者家族の価値観を大切にしたい症例	毛利 耕輔
M47-9	近畿大学病院 救命救急センター 子宮留膿腫の穿孔による敗血症性ショック、汎発性腹膜炎をきたした1例	濱口 満英
M47-10	飯塚病院 救急科 悪性症候群との鑑別が困難であった悪性カタトニアの一例	藪内 俊宜
M47-11	聖隷浜松病院 救急科 在宅医療に対する救命救急センターの役割を訪問看護師対象 BLS 講習会を通じて考える	出口 美義
M47-12	高知医療センター 救急科専門医と共に見逃した高齢者絞扼性腸閉塞の一例	盛實 篤史
	勤医協中央病院 初期研修医	梅本 樹

13:40 ~ 14:40

ミニオーラル 48

チーム医療①

	司会 埼玉医科大学国際医療センター 救命救急科 京都第二赤十字病院救命救急センター 救急科	根本 学 岡田 麻美
M48-1	精神疾患及び社会的サポート欠如により治療に難渋する熱傷患者のチーム医療において診療看護師の介入が有効であった一例 虎の門病院救急科	天木 衛
M48-2	先手必笑のすすめ 兵庫医科大学 救急災害医学講座	小濱 圭祐
M48-3	訪日外国人傷病者に対し臨床倫理カンファレンスを通じて ACP を模索した事案 京都市立病院 救急科	國嶋 憲
M48-4	救急医療資源分散面からみた地方辺縁医療過疎地域救急外来での外傷・救急外科症例への対応 雲南市立病院 外科	森脇 義弘
M48-5	地域救命救急センターとしての COVID-19受け入れマネジメント 日本医科大学多摩永山病院 救命救急科 / 日本医科大学救急医学教室	畝本 恭子
M48-6	救命医による、急性期脳主幹動脈閉塞に対する再開通療法 日本医科大学多摩永山病院 救命救急科 / 日本医科大学 救急医学教室	佐藤 慎
M48-7	救命救急センター手術室の現状と課題 武蔵野赤十字病院 救命救急科	蕪木 友則
M48-8	整形外科専門医を兼ね備える救急科専門医の活動の場の構築は外傷診療の質を向上させる 国際医療研究センター病院 救命救急センター救急科	加藤 史人
M48-9	複数科、多職種と連携した緊急 IVR 体制の立ち上げ 順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科	大場 次郎
M48-10	多くの部署から感謝される救急部を目指して 長崎みなとメディカルセンター 救命救急センター	早川 航一

14:50 ~ 15:56

ミニオーラル 49

チーム医療②

司会	京都第二赤十字病院救命救急センター 救急科 聖路加国際病院 救急部・救命救急センター	飯塚 亮二 堀江 勝博
----	---	----------------

M49-1	多職種チームによる当院での Covid-19疑いに対する屋外ドライブスルー	小延 俊文
M49-2	救急科専門医一人で、いかに構築するか？ 一地域の二次救急病院でー	河野 匡彦
M49-3	COVID-19蔓延時代における院内一次・二次救命処置教育の在り方 ～ポケット式マニュアルを作成して～	宮本 直武
M49-4	救命救急センターにおける救命士業務とその効果の検討	岩崎 恵
M49-5	救命救急センターでの診療看護師の活動報告	鈴木 嵩
M49-6	小児科に所属し、救急科との橋渡しとして働く	余湖 直紀
M49-7	救急医と整形外科医のダブルボードであること	神田 倫秀
M49-8	草食系救急医のすゝめ	柚木 知之
M49-9	気道狭窄を来し緊急気道確保を要した Oncologic emergency の一例	宮島 一実
M49-10	救急診療における multiple boards 保有の意義	柳川 洋一
M49-11	模擬患者を交えた脳死下臓器提供家族対応シミュレーションの試み	石川祥一朗

16:00 ~ 17:00

ミニオーラル 50

重症度・予後評価

司会	日本赤十字社 武蔵野赤十字病院 救命救急センター 聖隷浜松病院 救急科	原田 尚重 齋藤 隆介
----	--	----------------

M50-1	当院に救急搬送されたてんかん症例に対する初期診療の検証	森 瑞樹
M50-2	当院における成人侵襲性肺炎球菌感染症の特徴と予後	渡邊 顕弘
M50-3	COVID-19の症状発症から検査陽性日の日数と死亡率に関する J-RECOVER study を用いた検討	田中 知恵
M50-4	免疫抑制下の COVID-19における IL-6測定の意義	宮野結実子
M50-5	COVID-19重症化移行期における挿管タイミングについての検討	久下 晶子
M50-6	最重症急性硬膜下血腫に対し救急外来小開頭血腫除去は有効か？	古家一洋平
M50-7	当院救命救急センターに搬送された6m以上の墜落外傷の検討	沼崎あゆみ

M50-8	POC 半定量キットを用いた尿中 L-FABP 変動の評価 東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター	鈴木 銀河
M50-9	救急患者の血清亜鉛値と生命予後との関連性 東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター	一林 亮
M50-10	ICU 入室患者の HRV 長時間リアルタイム解析システムの構築と事例提示 済生会熊本病院 救急総合診療センター/ 熊本大学大学院自然科学研究科人間環境情報講座	前原 潤一

A13 会場 【ベルサール東京日本橋 ROOM 8】

9:00 ~ 9:48

ミニオーラル 51

救急専門医教育・標準化医療教育①

		司会		
		済生会横浜市南部病院 救急診療科 前橋赤十字病院 救急科	豊田 洋 高橋 慶彦	
M51-1	教育は一人で頑張らない！県下の主要救急病院が協力して計画的に救急医を育てる工夫			竹内 慎哉
M51-2	高知大学医学部災害・救急医療学講座 / 高知医療センター 救命救急科 救急救命士の心電図教育プログラム構築に向けた提案			本田 智治
M51-3	長崎大学病院 高度救命救急センター / 長崎大学病院 看護部 変化し続ける救急医療の中に「自分にとっての救急医像」を見出す。			長友 一樹
M51-4	筑波大学附属病院 救急集中治療部 コロナ禍における ICLS インストラクターの活動状況と再開への課題について			吉川 徹二
M51-5	蘇生会総合病院 救急科 安く簡単、遠隔でも可能なシミュレーション教育： エマージェンシー臨床推論実践版の紹介			
M51-6	鹿児島大学病院 救命救急センター COVID19流行下に BLS 講習会を開催するための工夫			望月 礼子
M51-7	仁生会 細木病院 外科 コロナ禍の高度救命救急センターにおける学生・研修医教育の現状			安藤 徹
	杏林大学 医学部 救急医学			吉川 慧

10:00 ~ 10:42

ミニオーラル 52

救急専門医教育・標準化医療教育②

		司会		
		東京警察病院 救急科 順天堂大学医学部附属練馬病院	今村 友典 伊藤 櫻子	
M52-1	スマートフォンアプリを用いた効率的な若手医師の教育・学習支援			山下 颯太
M52-2	株式会社 HOKUTO 後期研修医の私が思う日本の救急医療の課題と新たな研修制度の提案			梁 豪晟
M52-3	東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科救急外来部門 コロナ禍における原子力災害医療派遣チーム専門研修の現状			
M52-4	広島大学 原爆放射線医学研究所 放射線災害医療開発研究分野 / 広島大学緊急被ばく医療推進センター 献体を用いた救急手技研修の実際			廣橋 伸之
M52-5	京都大学医学部附属病院 初期診療・救急科 Emergency Plastic Surgery 教育の試み： 救急科専門医と形成外科専門医のダブルボードを活かす！			柚木 知之
M52-6	関西医科大学 形成外科 救急救命士による心電図判読向上にむけた意識調査			日原 正勝
M52-7	長崎大学病院 高度救命救急センター / 長崎大学病院 看護部 COVID-19流行下で事前学習と感染対策を徹底した ICLS コースの取り組み			横山 誠
	東京慈恵会医科大学 救急医学講座			佐藤 浩之

第2日目

A13
会場

13:40 ~ 14:52

ミニオーラル 53

その他外傷

司会

平塚市民病院 救急科・救急外科
鳥取大学医学部附属病院 救命救急センター

葉 季久雄
松田 健一

- M53-1 ヒグマによる多発外傷をドクターヘリにて迅速に搬送し得た1例
旭川医科大学 救命救急センター 朝倉 峻介
- M53-2 Grade II b 外傷性総頸動脈解離に対して緊急頸動脈ステント留置術を施行し良好な転帰をたどった1例
島根大学医学部付属病院 高度外傷センター 田中 航
- M53-3 当院におけるスポーツ顔面外傷の検討
群馬大学医学部附属病院 救命救急センター 河野 慧
- M53-4 奈良公園のシカに咬まれて受診した29例の特徴について：記述疫学研究
市立奈良病院 救急・集中治療部 川口 竜助
- M53-5 創部からの気管挿管で気道確保した頸部鋭的損傷の1例
奈良県立医科大学付属病院 高度救命救急センター 伴 理紗子
- M53-6 多発外傷後の重症高ビリルビン血症に茵蔯蒿湯（いんちんこうとう）が奏効した1例
大阪大学医学部附属病院 薬剤部 真田 泰明
- M53-7 小金属片の穿通による血管損傷から巨大血腫を形成した頸部外傷の1例
新潟市民病院 救命救急・循環器病・脳卒中センター 溝内 直子
- M53-8 初診時に見逃された神経管骨折の二例
仙台市立病院 救急科 寺田 岳史
- M53-9 壊死性筋膜炎が疑われた外傷後非感染性皮下気腫の1例
昭和大学 医学部救急・災害医学講座 昼間 楓
- M53-10 顔面打撲の受傷後に心停止に至り、後咽頭血腫による気道閉塞と診断した1例
兵庫県災害医療センター 救急部 中谷 至秀
- M53-11 多数診療科連携により対応した台風による墜落外傷の1例
熊本大学病院 救急部 入江 弘基
- M53-12 当初症状を認めなかった精巣破裂の1例
JMA 海老名総合病院 救急科 伊倉 崇浩

14:55 ~ 15:43

ミニオーラル 54

その他

司会

日本医科大学多摩永山病院 救命救急科
静岡県立総合病院 高度救命救急センター

工藤 小織
鈴木 美麗

- M54-1 精神科身体合併症病棟を有する医療機関における救命救急センター開設半年間での身体合併症精神疾患患者についての検討
さいたま市立病院 救命救急センター 中野 公介
- M54-2 合言葉は「同じ過ちを二度と繰り返すな」
一宮市立市民病院 救命救急センター 山口 均
- M54-3 民間グループ病院における救急救命士を対象とした満足度調査
宮崎大学大学院 医学獣医学総合研究科 病態解析医学講座 救急・災害医学分野/
宮崎大学 医学部 災害医療・救急医療支援講座 / 小林市立病院 救急科 /
宮崎大学医学部附属病院 救命救急センター 鶴澤 佑
- M54-4 民間グループ病院における救急救命士を対象とした就業実態調査
宮崎大学大学院 医学獣医学総合研究科 病態解析医学講座 救急・災害医学分野/
宮崎大学 医学部 災害医療・救急医療支援講座 / 小林市立病院 救急科 /
宮崎大学医学部附属病院 救命救急センター 鶴澤 佑
- M54-5 救急医のミッドライフクライシス -自己投資の先に期待するもの-
兵庫医科大学 救急災害医学講座 小濱 圭祐

第2日目

A13 会場

M54-6	当院救急外来での2年間で、外科的気道確保を要した症例の検討 大阪警察病院 臨床研修医指導センター	辰巳 諒
M54-7	コロナ禍における第二次救急医療機関の医療経済 ～コロナ禍の医業収益への影響について～	
M54-8	地方独立行政法人桑名市総合医療センター 当院における献腎移植術での脳死下臓器提供及び心停止下臓器提供件数の推移の 後方視検討(第二報)	佐々木俊哉
	市立札幌病院 麻酔科	檀上 渉

15:50～16:20

ミニオーラル 55

鎮静・鎮痛

	司会 独立行政法人国立病院機構 横浜医療センター 救急科 佐賀大学医学部附属病院 高度救命救急センター	古谷 良輔 松岡 綾華
M55-1	気管チューブカフ上部への局所麻酔注入により良好な鎮痛が得られ、離床に成功した2例 東京医科大学 救急・災害医学分野	刀祢館英久
M55-2	胸腔鏡下手術に対する超音波ガイド下椎弓後面ブロックと脊柱起立筋膜面ブロックの術後鎮痛効果に対する比較検討 雪の聖母会 聖マリア病院 麻酔科	藤村 直幸
M55-3	処置時の鎮静鎮痛(PSA)におけるETCO2モニターの回復時間への影響 東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科	白根 翔悟
M55-4	救急外来(ED)での処置時の鎮静鎮痛(PSA)におけるプロポフォール使用と回復時間の関連 東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科	茂野 綾美
M55-5	ビデオとチャット機能を用いた処置時の鎮静・鎮痛のシミュレーション教育：セッションコースオンライン版の工夫と課題 千葉県立海浜病院 救急科/セデーション研究会	本間 洋輔

16:30～17:00

ミニオーラル 56

基礎研究

	司会 愛知医科大学 救命救急科 大阪府立中河内救命救急センター 救急科	武山 直志 道味 久弥
M56-1	一酸化炭素(CO)中毒治療の研究における生体血液循環シミュレーションモデルの応用 聖マリアンナ医科大学 救急医学	平 泰彦
M56-2	出血性ショック心臓における致死性不整脈モデルの作成 防衛医科大学校病院 救急部	磯井 直明
M56-3	危機的出血性ショックにおける早期輸血の有用性について(ラット持続性出血性ショックモデルでの実験的検討) 大阪医科薬科大学附属病院 救急医療部	阪上 正英
M56-4	『医師の働き方改革』を通して持続可能な Physician Scientist の育成を目指す 昭和大学横浜市北部病院 救急診療科/昭和大学 医学部 顕微解剖学講座/ 昭和大学 医学部 救急災害医学講座	宮本 和幸
M56-5	長時間運動中における酸化ストレスの変化に関する報告 杏林大学医学部付属病院 救急総合診療科	畑 典孝

B1 会場【ベルサール八重洲 ROOM A+B+C】

9:00 ~ 10:20

パネルディスカッション 11

【Challenge to Change】外傷の出血性ショックに対する初期蘇生における挑戦

	司会	神戸大学大学院医学研究科外科学講座 災害医学分野 大阪警察病院 ER・救命救急科	小谷 穰治 水島 靖明
PD11-1	当院ハイブリッド ER における外傷性出血性ショックに対する治療戦略プロトコールの効果	帝京大学医学部附属病院 救急科・高度救命救急センター	伊藤 香
PD11-2	外傷出血性ショック蘇生における REBOA の活用：時間と虚血への挑戦	千葉県救急医療センター 集中治療科	松村 洋輔
PD11-3	trauma radiology / DCIR の考え方とシステム化への課題	聖マリアンナ医科大学 救急医学	松本 純一
PD11-4	診療科全体で業務として行う日々の外傷初療トレーニングについて	大阪市立大学大学院 医学研究科 救急医学	西村 哲郎
PD11-5	即時止血術を補完する、オリジナル・ダメージコントロール戦略(DCS)の確立への挑戦	伊勢赤十字病院 外科	佐藤 啓太
PD11-6	手術とIVRの技術を修得した救急医による一括型外傷初期蘇生の効果	東海大学医学部 総合診療学系救命救急医学	大塚 洋幸
PD11-7	フィブリノゲン製剤を主とした凝固因子製剤の早期投与とCaの補充による新しいMTPが重症外傷の輸血量や短期予後に及ぼす影響	埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター	今本 俊郎

10:30 ~ 11:50

パネルディスカッション 12

【Challenge to Change】ハイブリッド ER を再考する

	司会	大阪急性期・総合医療センター 救急診療科 藤田医科大学病院 救急科	藤見 聡 船曳 知弘
PD12-1	Hybrid ER においても CT は相変わらず死のトンネルになりうる	島根大学医学部附属病院 高度外傷センター / 島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座	室野井智博
PD12-2	Hybrid ER での ECPR : カニキュレーションは迅速かつ安全性になるが予後改善には至らない	東京都立墨東病院 高度救命救急センター	杉山 和宏
PD12-3	Hybrid ER system は急性期虚血性脳卒中の予後を改善するか?	自治医科大学附属さいたま医療センター 救急科	柏浦 正広
PD12-4	COVID-19感染拡大下におけるハイブリッド ER を用いた院内感染防止対策の課題	帝京大学医学部附属病院 救急科・高度救命救急センター	伊藤 香
PD12-5	ハイブリッド ER システム ~導入しただけでは使い物にならない~	宇治徳洲会病院 救命救急センター	畑 倫明
PD12-6	十分な救命率の向上がない限りハイブリッド ER は費用対効果の良い医療技術とはならない	Philips Research North America Connected Care & Personal Health	木下 喬弘
PD12-7	ハイブリッド ER が全国に普及し、誰もがメリットを享受できるようにするために	徳島県立中央病院 救急外科・外傷センター	大村 健史

第2日目

B1 会場

13:10 ~ 14:30

ワークショップ 13

【禍難を乗り越えて】救急医だからこそある、あんな失敗こんな失敗

司会 八戸市立市民病院 救命救急センター
沖縄 ER サポート

今 明秀
林 峰栄

- WS13-1 高齢者における「凸レンズ型」外傷性頭蓋内血腫の鑑別
茨城西南医療センター病院 脳神経外科 / 筑波大学医学医療系 脳神経外科 中尾 隼三
- WS13-2 COVID-19流行前後における CT 画像所見の見落とし割合の変化
東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科 小原 隼斗
- WS13-3 あわや完全犯罪！？
～なぜ亡くなった弟と看取った兄が入れ替わってしまったのか？～
島田市立総合医療センター 救急科 松岡 良太
- WS13-4 新興感染症患者の航空搬送におけるトラブルシューティング：
重症 COVID-19離島搬送の知見から
三沢米軍基地病院 小山 智士
- WS13-5 経鼻胃管による胃穿孔例を経験して思うこと
聖隷浜松病院 救急科 土手 尚

14:40 ~ 16:00

ワークショップ 14

【Challenge to Change】ER 診療における工夫 / Tips / 裏技

司会 国際医療福祉大学医学部 救急医学
東京慈恵会医科大学 救急医学講座

志賀 隆
大瀧 佑平

- WS14-1 救急外来 (ER) での創傷処置におけるドレナージ その2 ~ 失敗例も含めて ~
公益社団法人地域医療振興協会 練馬光が丘病院 総合救急診療部 /
聖マリアンナ医科大学救急医学 井上 哲也
- WS14-2 直腸異物：無鎮痛・無鎮静の経肛門摘出チャレンジ
独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター 救急集中治療科 金原 佑樹
- WS14-3 “Rocketamine” 法による緊急気管挿管
りんくう総合医療センター・大阪府泉州救命救急センター 救命診療科 金 成浩
- WS14-4 Lidocaine-Epinephrine-Tetracaine (LET) を使用した小児の創部処置に関する報告
東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科 伊丹 和喜
- WS14-5 巨大気管異物による超気道緊急。"En bloc 法" による除去と気道確保方法。
日本医科大学武蔵小杉病院 救命救急科 / 日本医科大学 救急医学教室 吉野 雄大

16:10 ~ 16:40

教育講演 5

司会 浜松医科大学 救急災害医学講座

吉野 篤人

- EL5 知っ得！難解めまいを紐解く ER の Tips & Pitfalls
福井大学医学部附属病院 救急総合診療部 林 寛之

B2 会場【ベルサール八重洲 ROOM 1+2+3】

9:00 ~ 10:20

ワークショップ 15

【禍難を乗り越えて】コロナ禍におけるER感染対策

司会 札幌医科大学附属病院 救急科医学講座・高度救命救急センター 成松 英智
兵庫県災害医療センター高度救命救急センター 救急部 松山 重成

- WS15-1 東京ER 墨東コロナ禍顛末記 しくじり症例(すり抜け症例・診療に伴う医療者の濃厚接触者認定事故)から学んだこと
東京都立墨東病院 救急診療科・高度救命救急センター 岡田 昌彦
- WS15-2 コロナ禍におけるER感染対策-新設病院の利点を生かしたゾーンディフェンスとマンツーマンディフェンス-
藤田医科大学岡崎医療センター 救急総合内科 高木 保
神奈川県立足柄上病院 脳神経外科 濱田 幸一
- WS15-3 経口気管挿管時に発生するエアロゾル回避のための防護具に関する研究 第2報
神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター 柳井 真知
- WS15-4 COVID-19時代の敗血症1時間バンドル
COVID-19禍における再利用(洗濯)可能な防水性の医療用ガウンの開発
岡山大学学術研究院医歯薬学域 救命救急・災害医学 内藤 宏道
- WS15-6 サージカルマスクでN95に負けない感染防御を目指して
近畿大学病院 救命救急センター 植嶋 利文

10:30 ~ 11:30

ワークショップ 16

【禍難を乗り越えて】コロナ禍における多数傷病者対応

司会 済生会中和病院 総合診療科 小延 俊文
横浜労災病院 救命救急センター 救急災害医療部 中森 知毅

- WS16-1 コロナ禍における災害時の多数傷病者受入フローの作成と検証
熊本大学病院 災害医療教育研究センター 笠岡 俊志
- WS16-2 「仮に自身が感染していても他者にうつさない」との視点が有効な対策となる
和歌山県立医科大学附属病院 高度救命救急センター 那須 亨
- WS16-3 新型コロナウイルス感染症対策 クラスタ対応支援の立場から
岐阜大学附属病院 医療安全管理室 熊田 恵介
- WS16-4 コロナ禍が地域の局地災害対応に与えた影響
兵庫県災害医療センター 救急部 菊田 正太
- WS16-5 東京医科歯科大学でのコロナ禍での多数傷病者受け入れ・病院前出動時の感染防御について
東京医科歯科大学 救命救急センター 加藤 渚

13:10 ~ 14:30

ワークショップ 17

【禍難を乗り越えて】コロナ禍における学生・研修医教育の課題と対策

司会 慶應義塾大学医学部 救急医学 佐々木淳一
京都府立医科大学 救急・災害医療システム学 山畑 佳篤

- WS17-1 救急外来で患者を受けられない。今できること、今しかできないことは何だ。
市立札幌病院 臨床研修センター・総合臨床センター 佐藤 朝之

第2日目

B2会場

WS17-2	コロナ禍における当院の救急研修 聖路加国際病院 救急部・救命救急センター	大谷 典生
WS17-3	沖縄県立中部病院における初期研修医の救急科研修の取り組み 沖縄県立中部病院 救急科	山本 一太
WS17-4	COVID-19により中止された医学生教育への遠隔学習サポートの試み 東京慈恵医科大学	武田 聡
WS17-5	コロナ禍における clinical clerkship 再開に向けた感染対策実習 大阪市立大学 大学院医学研究科 救急医学	加賀慎一郎
WS17-6	コロナ禍におけるオンライン教育の現状と課題 広島大学大学院 救急集中治療医学	大下慎一郎
WS17-7	コロナ禍における新型コロナウイルス感染症患者への救急科実習のあり方について 教員の立場からの検討 東海大学医学部 総合診療学系救命救急医学	上島 篤

14:30 ~ 15:50

パネルディスカッション 13

【禍難を乗り越えて】コロナ禍におけるトレーニングの課題と対策

	司会 京都府立医科大学 救急・災害医療システム学 防衛医科大学校 防衛医学講座	山畑 佳篤 清住 哲郎
PD13-1	遠隔操作可能な模擬患者モニターとテレビ会議システムを組み合わせた臨床シミュレーションの試み 京都府立医科大学 救急・災害医療システム学 / 日本母体救命システム普及協議会	山畑 佳篤
PD13-2	COVID-19に対応した蘇生トレーニングの現状と問題点 市立ひらかた病院 救急科	小林 正直
PD13-3	新型コロナウイルス感染症の流行に伴う救急・災害医療に関わる研修の開催指針(ガイドライン)について 東京オリンピック2020 救急・災害医療体制を検討する学術連合体 教育研修 WG / 日本臨床救急医学会 MC 検討委員会 WG	田邊 晴山
PD13-4	新入生3000人への実習付ライブ型オンライン救命講習会の実施 京都大学 クリティカルケア看護学	西山 知佳
PD13-5	e-ラーニングによるオンライン教育は、対面によるシミュレーション教育の代替とならない 群馬大学大学院医学系研究科 救急医学	澤田 悠輔
PD13-6	VRを用いた Off the Job Training の展開： わが国の外傷初期診療のクオリティを保つために 日本医科大学 救急医学教室 / 日本医科大学付属病院	横堀 將司

15:50 ~ 17:20

ワークショップ 18 (ICLS コース企画運営委員会企画)

【Challenge to Change】ICLS ブラッシュアップ・セミナー「With/Post コロナ時代における ICLS コース開催の工夫」

	司会 愛媛大学大学院医学系研究科 救急医学講座 大阪府立中河内救命救急センター コメンテーター 豊田厚生病院 救急科	邑田 悟 岸本 正文 畑田 剛
WS18-1	「道北」の ICLS コース開催における工夫 旭川医科大学 救急医学講座 / 市立旭川病院 救急科	丹保亜希仁
WS18-2	With/Post コロナ時代の e-learning を導入した ICLS コース JA 愛知厚生連豊田厚生病院 救急科	伊藤 貴康
WS18-3	コロナ禍における ICLS コース開催の工夫～ ICT との連携～ 兵庫県立淡路医療センター 救急科	小平 博

WS18-4	コロナ禍で ICLS コースはどのように変わったか？ 福島県立医科大学医学部 救急医療学講座	伊関 憲
WS18-5	仮想空間で開催する ICLS 指導者養成ワークショップ 防衛医科大学校 防衛医学講座	清住 哲郎
WS18-6	新型コロナ感染症対策下の院内 ICLS コース運営の工夫 岐阜県総合医療センター 救命救急センター	森 義雄

B3 会場【ベルサール八重洲 ROOM D+E】

9:00 ~ 10:10

口演 37

救急専門医教育・標準化医療教育

	司会			
		松戸市立福祉医療センター 東松戸病院 リハビリテーション科 りんくう総合医療センター・大阪府泉州救命救急センター 救命診療科	森本 文雄 根本 大資	
O37-1		冷凍保存ブタ臓器による外傷手術手技研究会：半年後の技術維持に関する研究 東京医科大学 救急・災害医学分野	藤川 翼	
O37-2		「献体による外傷手術臨床解剖学的研究会(C-BEST)」を繰り返し受講することは、 手技の維持に有用である。 東京医科大学 救急・災害医学分野	本間 宙	
O37-3		シャツ型心電計を用いた緊急被ばく医療研修時のストレス評価 福島県立医科大学 医学部 放射線災害医療学講座	井山 慶大	
O37-4		コロナ禍での JPTEC 開催の経験 京都医療センター 救命救急科	益満 茜	
O37-5		横浜市立大学救急医学教室における専攻医教育の取り組み 横浜市立大学医学部 救急医学教室	鈴木 誠也	
O37-6		現地開催とオンライン開催で REBOA トレーニングコースを行った際の、事前事後テストにおける成績変化の違い 東京ベイ・浦安市川医療センター 救急集中治療科	船越 拓	
O37-7		大学病院におけるウィズコロナ時代の新 ICLS コースの開催方式 東京女子医科大学東医療センター 救命救急センター・救急医療科/ 国立病院機構本部 DMAT 事務局	赤星 昂己	

10:10 ~ 11:20

口演 38

頭部外傷

	司会			
		総合病院国保旭中央病院 救命救急センター 東京臨海病院 救急科	高橋 功 佐藤 秀貴	
O38-1		抗凝固作用を抑えたヘパリン誘導体：2-O, 3-O Desulfated Heparin (ODSH) は脳血管の炎症を抑え、脳浮腫・神経予後を改善する 東京医科大学八王子医療センター 救命救急センター	長田 雄大	
O38-2		血圧脈拍数比は軽症頭部外傷での頭蓋内出血の clinical prediction rule において有用である 大阪医科薬科大学 救急医療部	西居 智信	
O38-3		頭部 CT 画像から頭部外傷の重症度を評価する深層学習モデルの開発 都立墨東病院 診療放射線科	和田 智貴	
O38-4		重症頭部外傷に伴う凝固線溶系障害—線溶遮断に関する検討 日本医科大学付属病院 高度救命救急センター / 日本医科大学 救急医学教室	橋場 奈月	
O38-5		頭部血管外漏出像を伴う頭部外傷症例の検討 大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター	伊藤 弘	
O38-6		頭部外傷の損傷形態別の特徴に焦点を当てた“日本外傷登録データ”の分析 帝京大学医学部救急医学 / 虎の門病院	横田 茉莉	
O38-7		急性硬膜外血腫に対して中硬膜動脈塞栓術を施行した2症例 米盛病院 脳神経外科 / 米盛病院 救急科	井上 泰豪	

12:00 ~ 13:00

ランチョンセミナー 17

オートショック AED への期待と課題

		司会	吹田徳洲会病院 (集中治療センター)	丸川征四郎
LS17-1	オートショック AED (Samaritan PAD) の機能と利点		国士舘大学大学院 救急システム研究科	田中 秀治
LS17-2	オートショック AED で市民救助者の心理的負担を軽減		東京慈恵会医科大学 救急医学講座	武田 聡
LS17-3	オートショック AED への懸念と対策		救急振興財団 救急救命九州研修所	畑中 哲生
LS17-4	AED 使用における感電事故：アンケート調査から		京都橘大学健康学部 救急救命学科	平出 敦
			共催：日本ストライカー株式会社	

13:50 ~ 14:50

口演 39

医療安全

		司会	獨協埼玉医療センター 救命救急センター 医療法人社団 三成会 新百合ヶ丘総合病院 救急科	松島 久雄 金澤 将史
O39-1	新型コロナウイルス感染症宿泊療養・在宅療養支援のための IT ツール開発		九州大学 大学院医学研究院先端医療医学講座災害救急医学分野	永田 高志
O39-2	遺体に対する新型コロナウイルス感染症に関する評価研究-2020年4月から2021年1月における病理解剖実態調査-		医療社団法人医風会 医療危機管理部/日本医師会 総合政策研究機構	秋富 慎司
O39-3	合併症リスクのない若年成人における季節性インフルエンザに対する抗インフルエンザ薬の効果に関するネットワークメタアナリシス		大阪大学公衆衛生学	花木 奈央
O39-4	画像読影で指摘された偶発病変に対する「医療介入の有無」の確認作業と対応結果：ER における医療安全管理の観点から		市立四日市病院 救命救急センター	柴山美紀根
O39-5	COVID 対応中の病院職員の共感性についての継続的調査		東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科	溝辺 倫子
O39-6	院内急変における AED ボックスの開放による自動通報システムの使用経験		東京医科歯科大学医学部附属病院 救命救急センター/ 東京医科歯科大学医学部附属病院 医療安全管理部	森下 幸治

14:50 ~ 16:00

口演 40

体幹部外傷

		司会	公立豊岡病院 但馬救命救急センター 和歌山県立医科大学 救急集中治療医学講座	番匠谷友紀 國立 晃成
O40-1	大動脈遮断を必要とする重傷外傷患者に対する REBOA の有効性		静岡県立総合病院 高度救命救急センター	春田 浩一
O40-2	鈍的脾損傷後の遅発性仮性動脈瘤に関する単施設記述疫学研究		太田西ノ内病院 救命救急センター	平野 貴規
O40-3	循環不安定な腹部単独実臓器損傷に血管内塞栓術は有効か？ JTDB データ解析		前橋赤十字病院 高度救命救急センター	青木 誠

O40-4	外傷患者における腹部コンパートメント症候群の臨床的特徴と予後の検討 筑波記念病院 救急科	小森 大輝
O40-5	当院における鈍的副腎損傷38例に関する検討 福井県立病院 救命救急センター	谷崎 真輔
O40-6	Traumatic Thoracic Aortic Injury-2nd decade of the 21st century- 静岡県立総合病院 高度救命救急センター	鈴木 美麗
O40-7	重症胸部外傷に対して VV-ECMO を導入し救命した2症例 日本医科大学武蔵小杉病院 救命救急センター / 日本医科大学 救急医学教室	矢作 竜太

16:00 ~ 17:10

口演 41

脳死・終末期医療

司会 社会医療法人行岡医学研究会行岡病院 救命救急科 川嶋 隆久
自治医科大学 救急医学講座 新庄 貴文

O41-1	当院における救急・集中治療における生命維持装置の中止及び取り外しに関する経験 済生会滋賀県病院 救命救急センター 救急集中治療科	平泉 志保
O41-2	ICU・救命センターにおける治療・ケアの目標についての話し合いの実施状況： 全国アンケート調査結果から	
O41-3	終末期認定チームによる終末期の判断と治療方針決定への支援 帝京大学医学部救急医学講座	伊藤 香
O41-4	終末期医療に対する医療従事者の適切な理解へ向けた取り組みの現状 秋田大学医学部附属病院 高度救命救急センター	奥山 学
O41-5	救急医療における ACP（現状の問題と課題） 慶應義塾大学 医学部 救急医学	豊崎 光信
O41-6	パンデミックにおける終末期対応の難しさと取り組みをアフターコロナへつなぐ 近畿大学病院 救命救急センター	濱口 満英
O41-7	法的脳死判定の無呼吸テスト時に呼吸様運動を認めた1症例 札幌医科大学附属病院 高度救命救急センター	井上 弘行
	横浜市立みなと赤十字病院 救命救急センター	紀田 心一

B4 会場【ベルサール八重洲 ROOM 4+5】

9:00 ~ 10:10

口演 42

Acute Care Surgery ①

	司会 社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院 救命救急センター 集中治療科 鳥取県立中央病院 消化器外科・救急外傷外科	爲廣 一仁 和田 大和
O42-1	市中病院 Acute care surgeon は救急初療室と集中治療室でも貢献する 健和会大手町病院 外科	三宅 亮
O42-2	門脈ガス血症を来した25例の検討 日本医科大学付属病院 救急・総合診療センター	新井 正徳
O42-3	Oncologic Emergency & Palliative Surgery: Acute Care Surgeon が対応すべき救急領域 青燈会小豆畑病院 救急・総合診療科 / 日本大学医学部 救急医学	小豆畑丈夫
O42-4	当院における内因性疾患に対する OAM 導入の適応と成績 関西医科大学付属病院 高度救命救急センター	玉垣 圭祐
O42-5	IVR スキルを持った Acute Care Surgeon 育成による救急診療への貢献 松戸市立総合医療センター 救命救急センター	園部 浩之
O42-6	外傷手術動画撮影のコツと効能 埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター	平埜 貴久
O42-7	救急診療において Acute Care Surgeon に求められる外科医と異なる能力とは 愛知医科大学病院 高度救命救急センター	苛原 隆之

10:10 ~ 11:10

口演 43

Acute Care Surgery ②

	司会 松戸市立総合医療センター 救命救急センター 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 救急科	村田 希吉 岡 直輝
O43-1	当院における危機的出血例への Acute Care Surgeon の役割と貢献 日本医科大学付属病院 高度救命救急センター / 日本医科大学救急医学講座	金 史英
O43-2	大学病院救命救急センターにおける acute care surgeon の必要性 北里大学医学部 救命救急医学	片岡 祐一
O43-3	24時間365日 Acute Care Surgeon 常駐型の救命救急センターの実際 済生会横浜市東部病院 救命救急センター	廣江 成政
O43-4	外科系専門医を取得した救急医ができること 診療支援とシステム構築 長崎大学 高度救命救急センター	猪熊 孝実
O43-5	当施設の外傷手術診療からみる Acute care surgeon の役割と必要性 山梨県立中央病院 高度救命救急センター / 日本医科大学 救急医学教室	萩原 一樹
O43-6	外傷外科に習熟した Acute care surgeon は地方にも必要である 旭川医科大学 外科学講座 肝胆膵・移植外科学分野	萩原 正弘
O43-7	Acute Care Surgeon として貢献した他科手術中大量出血の2例 松戸市立総合医療センター 救命救急センター	八木 雅幸

第2日目

B4 会場

12:00 ~ 13:00

ランチョンセミナー 18

救急医療領域の重症患者における合併症予防

司会 慶應義塾大学 医学部救急医学 佐々木淳一

LS18-1 救急集中治療領域での血管内カテーテル関連血流感染症 (CRBSI) 対策: Just do it!
広島大学大学院医系科学研究科救急集中治療医学 志馬 伸朗

LS18-2 Open abdomen management の基本と実践
済生会横浜市東部病院救命救急センター 清水 正幸
共催: スリーエム ジャパン株式会社 / ケーシーアイ株式会社

13:50 ~ 15:00

口演 44

航空医療

司会 福岡大学病院 救命救急センター 喜多村泰輔
北里大学病院 救命救急医学 古藤 里佳

O44-1 ECMO 管理等を要する重症患者の航空搬送における、患者及び医療機器のワン
パッケージ化の重要性

航空自衛隊 航空機動衛生隊 稗田 太郎

O44-2 島しょ医療機関の CT 設置の有無と緊急航空機搬送患者の重症度及び院内死亡との
関連

東京都立広尾病院 救命救急センター 石畠 彩華

O44-3 和歌山県におけるドクターヘリ搬送された急性冠動脈症候群症例の検討

和歌山県立医科大学 医学部 救急集中治療医学講座 山口 智由

O44-4 奄美群島における航空医療の現状と今後の課題

鹿児島県立大島病院 救命救急センター / 鹿児島市立病院 救命救急センター 稲葉 大地

O44-5 在宅医とドクターヘリとの連携の重要性を再認識した、離島での CPA 症例

鹿児島県立大島病院 救命救急センター 山端 裕貴

O44-6 コロナ渦における外国籍患者の国際搬送の一例

東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター 中道 嘉

O44-7 外傷ショック患者に対し、REBOA 挿入後、ドクターヘリ搬送することで救命で
きた4例

和歌山県立医科大学 救急集中治療医学講座 柴田 尚明

15:00 ~ 16:00

口演 45

骨盤・四肢外傷

司会 医療法人社団永生会 南多摩病院 救急科 加藤 宏
慶應義塾大学 医学部 救急医学 松岡 義

O45-1 骨盤骨折単純 X 線像の読影は大量出血を予測できるか?
~臨床医と人工知能での検討~

兵庫県立加古川医療センター 整形外科 高原 俊介

O45-2 院外心肺停止症例の病院前救命処置の有効性
-羽田空港とその他の地域の比較から-

東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター 本多 満

O45-3 秋田大学整形外科における”多発外傷治療プロトコル”の有用性
由利組合総合病院 整形外科 三田 基樹

O45-4 三次救急における重度四肢外傷への治療介入
大阪市立大学医学部附属病院 救命救急センター 宮下 昌大

第2日目

B4会場

O45-5	鎖骨下動脈損傷に対して Cross Limb Vascular shunt が有効であった一例 山梨県立中央病院 高度救命救急センター / 日本医科大学 救急医学教室	保坂 啓太
O45-6	Ring avulsion injury 2例に対する再接着術の工夫 東京都立広尾病院 形成外科	森田 尚樹

16:10 ~ 17:10

口演 46

多発外傷

	司会	川口市立医療センター 救命救急センター 長崎大学病院 高度救命救急センター	直江 康孝 上村 恵理
O46-1	外傷性ショックに対して DC0からの DCR の実践と出血部位を考慮した迅速な大動脈遮断が必要である	公立豊岡病院 但馬救命救急センター	永嶋 太
O46-2	救急自動通報 (D-Call Net) によるドクターヘリ実出動 (2015-21年) 日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター / D-Call Net 研究会		本村 友一
O46-3	外傷患者に対するクリオプレシテート導入開始から現在までの使用報告	奈良県立医科大学附属病院 高度救命救急センター	松尾 智暁
O46-4	救命救急センターに搬送されたパラグライダー・ハンググライダー外傷の分析 静岡県立総合病院 高度救命救急センター		鈴木 美麗
O46-5	当院での体幹部外傷における治療戦略の共有について～若手救急医の育成～ 京都第二赤十字病院 救命救急センター 救急科		石井 亘
O46-6	良好な転帰が得られた散弾銃による胸腹部損傷の一例 兵庫県災害医療センター 救急科		越智 達哉
O46-7	外傷性凝固障害を伴う膀胱尿道損傷に対し経尿道的治療が奏功した1例 国立病院機構 嬉野医療センター 救急科		小牧 萌絵

C1 会場【コングレスクエア日本橋 HALL A + B】

9:20 ~ 9:50

教育講演 6

司会 琉球大学大学院医学研究科 救急医学講座 梅村 武寛

EL6

救急領域で行うランダム化比較試験
大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター / 大阪急性期・総合医療センター
救急診療科

吉村 旬平

10:10 ~ 10:40

教育講演 7

司会 慶應義塾大学医学部 救急医学 本間康一郎

EL7

DPC 解析のイロハ

東京大学大学院医学系研究科 臨床疫学・経済学分野 大邊 寛幸

10:45 ~ 11:15

教育講演 8

司会 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 救急・集中治療医学分野 垣花 泰之

EL8

蘇生科学の今とこれから
ファインスタイン医学研究所 ノースウェルヘルスシステム

林田 敬

11:20 ~ 11:50

教育講演 9

司会 札幌医科大学附属病院 高度救命救急センター 上村 修二

EL9

Clinical research in emergency medicine: A perspective from a physician-scientist in the U.S.
Massachusetts General Hospital, Department of Emergency Medicine / Harvard Medical School

長谷川耕平

12:00 ~ 13:00

ランチョンセミナー 13

司会 東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座救急医学分野 / 東北大学病院高度救命救急センター 久志本成樹

LS13-1

NEXT Stage ER が救急外来での臨床研究を促進するためにできること
東京ベイ・浦安市川医療センター 救急集中治療科

船越 拓

LS13-2

NSER mobile (救急隊アプリ) を用いたプレホスピタルからインホスピタルへの医療情報の事前共有がもたらす効果
みやぎ県南中核病院 救急科

野村 亮介

LS13-3

新型コロナウイルス感染症における患者情報共有システム『YCISS』の利用について
山口県健康福祉部健康増進課新型コロナウイルス感染症対策室 / 山口県立総合医療センターへき地医療支援部(兼務)

原田 昌範

共催：TXP Medical 株式会社

13:10 ~ 13:40

教育講演 10

司会 東京女子医科大学病院 救命救急センター / 救急医学講座 矢口 有乃

EL10 臨床研究と AI の融合、およびその応用を目指して

TXP Medical 株式会社 後藤 匡啓

13:45 ~ 14:15

教育講演 11

司会 広島大学大学院医学系科学研究科 救急集中治療医学 志馬 伸朗

EL11 研究のすすめ ー研究費獲得編ー

千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学 中田 孝明

14:20 ~ 14:50

教育講演 12

司会 福島県立医科大学附属病院 救急科 伊関 憲

EL12 トップジャーナルへの道

大阪大学 大学院医学系研究科 北村 哲久

14:55 ~ 15:25

教育講演 13

大規模臨床研究の実践

司会 大阪医科薬科大学 救急医学教室 山川 一馬

EL13 大規模臨床研究の実践

東京医科歯科大学医学部附属病院 救命救急センター 遠藤 彰

15:30 ~ 16:00

教育講演 14

司会 順天堂大学医学部附属浦安病院 救急診療科 近藤 豊

EL14 診療ガイドライン作成の裏側

自治医科大学附属さいたま医療センター 救急科 安田 英人

16:05 ~ 16:35

教育講演 15

司会 群馬大学大学院医学系研究科 救急医学 大嶋 清宏

EL15 症例報告をかいてみよう！

京都大学大学院医学研究科 予防医療学分野 / 初期診療救急医学分野 岡田 遥平

16:40 ~ 17:10

教育講演 16

司会 大阪医科薬科大学 救急医学教室 畠山 淳司

EL16 システマティックレビューから広がる視点、私はこのように触れました

防衛医科大学校 精神科学講座 寺山 毅郎

C2 会場【コンGRESクエア日本橋 HALL C + D】

9:00 ~ 10:00

Pro-Con ディベート 5

重症急性膵炎で予防的抗菌薬を使用する / 使用しない

司会 東海大学医学部医学科 総合診療学系救命救急医学 土谷 飛鳥
産業医科大学医学部 救急医学講座 真弓 俊彦

- | | | |
|-------|--|-------|
| PC5-1 | 重症急性膵炎に予防的抗菌薬を併用する

近畿大学医学部 消化器内科 | 大本 俊介 |
| PC5-2 | 重症急性膵炎では予防的抗菌薬を使用する
名古屋大学大学院医学系研究科 救急・集中治療医学分野 | 松田 直之 |
| PC5-3 | 重症急性膵炎に対する予防的抗菌薬の罪

慶應義塾大学 医学部 消化器内科 | 堀部 昌靖 |
| PC5-4 | 「重症急性膵炎で予防的抗菌薬を使用する / 使用しない」 Cons 使用しない

大分大学 消化器・小児外科 | 平下禎二郎 |

10:00 ~ 11:00

Pro-Con ディベート 6

敗血症性 DIC : 抗凝固療法を行う / 行わない

司会 順天堂大学 救急災害医学 射場 敏明
日本医科大学武蔵小杉病院 救命救急科 田上 隆

- | | | |
|-------|---|-------|
| PC6-1 | 敗血症性 DIC に抗凝固療法を行う～ DIC 大国ニッポンから正しい病態理解に基づく抗凝固療法の有効性のエビデンスを確立する
北海道大学大学院医学研究院 侵襲制御医学講座救命医学教室 | 和田 剛志 |
| PC6-2 | 敗血症性 DIC と抗凝固療法 ～大規模 RCT にもマケズ, ガイドラインにもマケズ～
横浜市立大学附属病院 集中治療部 | 横山 暢幸 |
| PC6-3 | 臨床像から検討する敗血症性 DIC に対する抗凝固療法
大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター | 吉村 旬平 |
| PC6-4 | 敗血症性 DIC に対して抗凝固療法は行わない
自治医科大学 麻酔科学・集中治療医学講座 集中治療医学部門 | 小山 寛介 |

11:00 ~ 12:00

Pro-Con ディベート 7

救急車患者搬送 : 有料 / 無料

司会 大阪市立大学大学院医学研究科 救急医学 西村 哲郎
済生会横浜市東部病院 救急科 山崎 元靖

- | | | |
|-------|--|-------|
| PC7-1 | 救急患者の保険種別と重症度・転帰との関係から有料化を考える
東京医科歯科大学医学部附属病院 救命救急センター | 森下 幸治 |
| PC7-2 | 『公務員給与』がひとつの基準～救急車有料化に関する疫学研究より～
東海大学 医学部医学科総合診療学系救命救急医学 | 土谷 飛鳥 |
| PC7-3 | 救急車は無料で提供されるべき safety net としての社会資源である
東京ベイ・浦安市川医療センター 救急集中治療科 | 船越 拓 |
| PC7-4 | 救急車患者搬送の有料化の是非について考える
社会医療法人友愛会 友愛医療センター 救急科 | 山内 素直 |

12:00 ~ 13:00

ランチョンセミナー 14

司会 大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター 小倉 裕司

LS14 重症病態における腸内細菌叢とシンバイオティクス療法の有用性

大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター 清水健太郎

共催：株式会社ヤクルト本社

13:10 ~ 14:10

Pro-Con ディベート 8

トラネキサム酸の早期投与は全ての外傷患者に有効か：Yes/No

司会 東北大学大学院医学系研究科 外科病態学講座救急医学分野 工藤 大介
亀田総合病院 救命救急科 白石 淳

PC8-1 外傷患者に対しては可能な限り早く TXA 投与を行うべきである

日本医科大学付属病院 高度救命救急センター 中江 竜太

PC8-2 外傷性凝固障害の病態理解からトラネキサム酸の適応を考える ~トラネキサム酸は外傷診療の key drug となりえる~

市立札幌病院 救命救急センター / 北海道大学 救急医学教室 高橋 正樹

PC8-3 No：トラネキサム酸選択的投与のすゝめ

大阪急性期・総合医療センター 救急診療科 西田 岳史

PC8-4 大量出血した外傷患者に対するトラネキサム酸使用は否定されるべきか？

帝京大学医学部附属病院 救急科・高度救命救急センター 伊藤 香

14:40 ~ 15:50

Pro-Con ディベート 9

救急やるなら：都会 / 地方

司会 大阪大学大学院医学系研究科 救急医学 織田 順
八戸市立市民病院 救命救急センター 今 明秀

PC9-1 都市型救急で救える命

大阪市立大学大学院 医学研究科 救急医学 西村 哲郎

PC9-2 都市部での救急研修のすゝめ

東京医科歯科大学医学部附属病院 救命救急センター 鈴木 啓介

PC9-3 ウィズコロナ・アフターコロナは地方に集まれ！救急医！

八戸市立市民病院 救命救急センター 吉村 有矢

PC9-4 適切な研修プログラムと患者集約化システムを構築すれば、地方でも充実した研修ができる ~地方が都会に劣っている根拠はない~

島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座 / 島根大学医学部附属病院 高度外傷センター 松本 亮

16:20 ~ 17:20

Pro-Con ディベート 10

救急やるなら：東日本 / 西日本

司会 松戸市立総合医療センター 救命救急センター 村田 希吉
大阪急性期・総合医療センター 救急診療科 藤見 聡

PC10-1 東日本か東日本以外か

東京医科歯科大学医学部附属病院 救命救急センター 高山 渉

第2日目

C2会場

PC10-2	「救急やるなら東日本」の立場から 東京大学医学部附属病院 災害医療マネジメント部	問田 千晶
PC10-3	西日本で救急やっていたらこんな感じの救急医になりました 大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター	廣瀬 智也
PC10-4	西日本で生まれ育った救急医が、魅力や秘訣を熱く語る！ 京都府立医科大学附属北部医療センター 救急科 / 京都府立医科大学 救急医療学 / 日本救急医学会 学生・研修医部会運用特別委員会 / 近畿救急医学研究会 学生・研修医のためのプログラム企画運営委員会	武部弘太郎